（明治三十九年九月十二日第三種郵便物認可）

京城日報

發行所 京城大平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番 振替京城三〇〇番
發行兼編輯人 大原利武
印刷人 小川三之介

乾坤一擲の戰爭

海軍中將子爵 小笠原長生氏談

大本營は其の時は海軍省内に在つた。時の海相は山本伯、次官は齋藤總督、軍司令部長が最近故人となつた伊集院元帥で當時は中將であつた。斯くて二十七日は明けて翌二十八日になつた詳報は達し『戰艦四隻を擊沈せり』。を思はず快哉を叫んだ一同の血湧き肉躍るの感があつた續いて捷報は來る〳〵毎に我が

艦隊大勝利

何んとも愉快で堪まらなかつた。此間に世間にも早く戰報傳へられて居たからいろ〳〵の情報があつて心配も一通りでなかつた樣だから海軍省は二十九日に愈之を公表することにした自分が其の係りであつたが此の日お祝ひに來た人が八十三人であつた自分も多忙であつたが國民の此の熱誠に對しては努めて面接した事を記憶して居る中には此の勝報を聞いて嬉し涙に髮淚共に下つた者もあつた。如何に

國民の緊張

して居たかは此の一事を以てしても窺はれるではないか。敵の艦隊は擊沈され或は拿捕されて武裝を解除せられ僅に目的を達して浦鹽に入つたは三隻であつた。我が艦隊の損害は水雷艇三隻のみであつた。斯の如き大勝を得て世界の海戰史上に空前なる新記錄を止めたのである。一萬五千浬遙々と航行を續けたる事が既に偉とするに足るが然も戰爭となつて奮戰したのは敵ながらも

流石に嘆賞

に値する美談が多い。敵の旗艦であつたスワロッフ號の如きは最後迄白旗を揚げず奮鬪した。恰度銅鐵の塊の樣になるまでタッター門の砲が殘さるまで戰つた。將校も部下も大抵は戰死してしまつた。最後に我が艦隊が接近して之を捕獲にせんとて艦に乘り込んだが之れは艦長であつた彼れは我が水兵に腕を把られながら後を振り返つたが

航海長の姿

の見えないのに氣が附き航海長を連れに行くとて遂に腕を振りながら將に刻々と沈み行く艦と共に航海長よく〳〵と探し廻る內波濤に呑まれたが幸ひにも我軍に救助されて此の一部始終が判つた。敵ながらも天晴れではないか。亦我が艦隊にもこんな美談は多いが茲に露國人の書ひた戰記に依ると如何に我が艦隊が勇壯であつたかが判るではないか。あまりに我が艦隊が敵前に肉迫した爲に發射の角度以內に突入せるを以て敵は折角の

大砲を發射

する事が出來なかつた……と。亦一水雷艇は擊沈されたが幾度か呑吐する波濤に悠然として艇と共に沈み波浪に吞まれた此の時に何とか叫び聲が聞ねたが之が多分『萬歲であつたろう』……斯の如き慘酷なる場合に壯烈と云ふ言葉を使ひ得るならば余は歷史上に於て實際に於て天地の間に未だ斯の如き事を見たる事なしと嘆賞して居る敵國人の戰記に斯く書いてある位だから如何に壯烈であつたかは想像されよう。茲に奇なる因緣話とも稱すべき一の插話がある。其れは

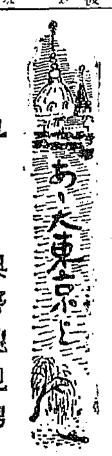
彼の常陸丸

や佐渡丸がやられた同じ場所で不忠議にも敵艦モノマーフが擊沈されて將に沈まんとする時之を救助に行つた船が佐渡丸であつたことは何と奇しき因緣ではあるまいか之に乘つて居た艦長は釜屋大佐であつた。武士は相見互とて此の最後を葬らふべく我が部下を艦橋に整列せしめて捧銃を爲さしめ『命を捨て、』の弔歌を唱へしめたとは何と云ふ美しき心がけではないだらうか之が大和魂の本領を發揮したる博愛仁慈とも云ふべきものであるまいか。寔に當時に於ける美談は盡きない程澤山あるが自分は直接戰鬪に參加せなかつたから先づこの位でよからう（完）

社會變遷期に於ける藝術家の態度（一）

秋田雨雀

藝術といふものは人間活動の反照であるといふのは藝術其のものは大きい眼から見れば矢張り社會生活其ものに過ぎない。唯反照のない社會生活には樣式としての藝術が生れないだけである。夫れ故に人間の社會生活が眞實の社會生活である以上必ず其處に自らの生活を反照するといふ働きも生れて居る筈であるし、もし其の反照がないならば其の社會生活は餘り價値のない社會生活であるといふことが出來る。此の意味に於て勝れた藝術表現を持たぬ社會は、藝術表現を持つて居る社會よりも劣等な社會であるといふことも出來る。藝術は人類の生活の反照から生れるものであるから、實際の社會活動から見れば藝術はいくらか遲れて發達するもの・やうに思はれるが、其の社會の反照が次ぎの社會の生活を創造して行くのであるから、藝術は社會活動に先んづるものであるとも云へる。是は循環論法で、相方に眞理があると思ふ。そこで進んだ人間の生活には何時でも反照が伴ふのであるが、其處には其の社會の生活狀態に應じた藝術思想及び藝術形式が生れるものである。社會組織が自然で滑らかに進んで行く時には、其の反照である藝術も亦靜かに穩かな思想と形式を生むが、然し一旦社會狀態が不自然な狀態になり、澤山の缺陷が生じて居る場合には藝術の思想及調子にも亦大きな激動が生じる。故に其の時代の生んだ藝術の傾向を見れば、其の藝術の生れた社會狀態がどんな有樣で居るかといふことが略想像される。今日の日本の社會の生み出さうとして居る藝術に、どういふものが流れて居るかといふことは我々に興味のある問題であると同時に、社會研究者教育者及爲政者の注意せねばならぬことである。



九

奧野他見男

此の返事を感激性は感心してゐた樣に聞き惚れてゐた。そ
『貴方の仰言ることは凡人の言葉とは一寸變つてゐますね、離かに奇拔だ、旨い』と思はず顏をポンと叩いて悅に入つた、可成大きな音がした。痛くなかつたらうかと己れはハッとしたけど、將醉ふてゐた勢ひで打つたので左まで感じなかつたと見える。感じたかも知れぬが自分を打つたのだから、痛いなど、今更弱音を吐く義理で無かつたかも知れぬ。

『兎に角非常な逸物ですよ』

と、彼は又云つて、己れは何だか秋田縣の良馬展覽會へ出席してゐる樣な氣がした。

『是非お目にかけます、全く美人ですよ』

と云つて居る所へ妻君が上がつて來た。と同時に彼の口は執達吏が封印を施した樣に動かなくなつて了つた。乾度妻に此座話を聞かれては此の日天氣晴朗と云ふ譯には行かないと思ふたんだらう。己れも胸に蛇ねがあるから御無理もないと大に同情した。感激性は『熱いのを』と素知らぬ顏で新に酒を所望した。汝忠實なる妻君は何事も知らずに唯々として折角上がつて來たのを又下りて行つた。

『どうも私も貴方と同樣に妻君には頭の上らぬ方でしたナ』

と、己れを引合ひに出して自己を辯明し、『いづれ後で委くりお話しませう。兎角妻とか女とかいふものは他の女の話をすると氣に入らぬものですからなア』

如何にも御尤も。己れは何處の家庭でも內輪へ入つて見れば同じだ嘆と思はずニヤリとした。然し直又感激性は妻君が容易に上がつて來ないものと見當を附けたからボツ〳〵と話を進めて行つた。

『實は私の弟の樣にしてゐる男があるんですが、その男も私と一緒に洋行したんです。今云ふ女と云ふのは以前その男の許嫁だつたんですが今は左樣ぢやないんです。どう云ふ訳ですか、ンガチガツタのか知りませんけど、今ン所は兄さん〳〵と云つてゐるんです。私とも大に仲がいゝんですよ、オッと確かに寫眞がある筈です、お目にかけませうか』

と、云ひながら机の上にあつた箱を引寄せて蓋を開けた、中には色んな寫眞がギッシリ詰まつてゐた。彼は其中から一枚一枚を選り別けて物色してゐたが、突然。

『あつた、之です』

と、突き出して見せた。

『どうです、御批評は？』

己れは取る手遲しと見た。男三人、女二人、總勢五人だ、五人の中に眞つ中に一際目立つのが坐つてゐる。

『之ですか』

『左樣です、如何です？』

己れはヂッと見た、肉豐かな眼の鮮かな女である。顏の輪廓から形から、誰が見ても好き相な艶である。

『なるほど』

と、己れは寫眞を放さなかつた。感激性は說明を續けて行つた。

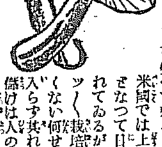
畫を描かんとする人々に

辻永・橋本邦助 共著　四六判布製 金文字入美本 正價一圓五十錢 送料八錢

洋畫の何たるより描法は勿論、構造、遠近法、材料、方法其他凡そ洋畫家の心得べく可き必須の項目を細大漏らさず數百頁に亘て懇切に講述し讀者思ひの著者は周到なる注意を以て理屈抜きに實際を說き畫界の奥秘を盡く公開せるもの眞に斯道に志さす者の信頼す可き唯一の指導書にして別刷數十葉の寫眞は實に得難き斯界の逸品である

◎發行元 東京々橋區本材木町 振替東京一六〇九番 求光閣

奇拔なる金儲け!! 實驗 マッシルーム栽培法



◎マッシルームは米國の茸の一種で日本の松茸や椎茸よりもズット味が好く香が高く、それで一年三百六十五日季節の差別なく何時でも播けば直ぐニヨキ〳〵と生へて來る、故に西洋料理店などで云つて米國では上下一般の家庭に栽培され盛に賞味さなつて日本に來ては上流紳士に賞味されてゐるが昨年頃から東京近在でもボツ〳〵栽培して營利を博してゐる人が少くない何せよ資本は殆んど入らず土地も入らず其れに栽培が容易で趣味がある金儲けは人の氣付かざる中に是非一刻も早く此奇拔なる栽培業にて奇利を博せよ

郵子當社で實費分讓 ◎定價送料共金二十錢 東京京橋區西紺屋町十五 振替東京三九〇八四番 副業研究社

萬人の最良副業!!最新實驗 三坪養鷄百羽利殖法

三六判全一册 日本養鷄場編輯部編 ◎三坪養鷄法 ◎百羽養鷄法 ◎利息法の極意 ◎養鷄上の實驗 ◎三年養鷄貯金 ◎五年養鷄利息法 ◎三坪養鷄百羽 ◎其他
急讀せよ!! 振替東京四五七六二番 日本養鷄場

職業學講義

本講義は文明的確實しかも少資本にて經營し得る理化的工業數十種を撰び毎月二回三百頁內外の教授書を發す…
四拾錢全部出來十四册一時送り四圓五拾錢

長身肥滿法　隆鼻法

附きの人にても忽ち肉附強健となる不思議の療法なり 世間痩せて貧欲せる方は至急一讀あれ
東京市本鄉區福山町四番地 日本藥學協會

出版案內

大正十年版 朝鮮事情要覽 送料共一圓二十八錢
大正十年版 朝鮮職員錄 送料共
朝鮮司法警察法令集 送料共
警察用語
日本六法全書 送料共
新羅史 送料共一圓六十八錢
京城本町 振替二二二 大阪屋號書店

延取引取扱開始

二重利得ノ法
▲鐘新貳百圓 ▲上海百圓 ▲大株百圓 ▲大新百圓 ▲日華百圓
公債株式現物問屋 合名會社 尾崎商店 大阪市東區博勞町二丁目

〆切迫る 哲學講話叢書 最終特價販賣

最近出版界の記錄を破れる本書の最終割引販賣として三千組を限り提供せる處申込殺倒して既に大半を賣盡し殘部僅少即刻御申込あれ
特價 金九圓 五分引（一組十二册 定價十圓五錢の所 六册以上は定價の）（送料は別に要す）
哲學とは何ぞや？ 人生問題、社會問題、思想問題、宗教問題が何人にも直ぐ解る（內容見本御請求あれ一特に三回月賦拂込の便利購買法あり）

本叢書の特色
一 從來の哲學書の弊たる晦澁難解の跡少しもなき事
二 哲學の全體系を網羅し、專門語の說明は特に懇切なる事
三 筆者は總て專攻學士なる事
四 ポイント活字を用ひ
五 用紙は良質製本頗る美なる事
六 定價の至廉なること

桑木嚴翼文學博士著 哲學總論 八十錢
金子馬治文學博士著 希臘哲學講話 八十錢
石田文學士著 美學講話 八十錢
柴田文學士著 社會學講話 八十錢
綠川文學士著 心理學總論 八十五錢
大野文學士著 教育學講話 八十錢
小熊文學士著 變態心理學講話 八十錢
水野文學士著 倫理學講話 八十錢
久保文學士著 論理學講話 八十五錢
東洋大學講師 東洋哲學思潮大觀 八十五錢
下澤瑞世著 西洋哲學思潮大觀 八十五錢
久保文學士著 近世哲學思潮大觀 八十五錢
（但し六册以下は定價販賣、內容見本御一覽あれ）
東京小石川小日向臺町一ノ四 振替口座東京三九四三八番 東京刊行社 電小石川五四二八

頭腦の洗濯 浮世の忘苦 演壇座談 應用自在 笑話の泉

寂靈伊藤圓定師新著珍談佳話六百餘種 菊半截 總クロース上製 全紙數八百九十六頁 正價金貳圓八拾錢
發行元 東京市神田區西紅梅町六 振替東京四六三四〇番 日本禪書刊行會

十八年間實際研究 北米赤裸々觀

寂靈伊藤圓定師新著 最新刊 菊半截 紙數四百五十頁 實價壹圓八拾錢 書留送料十三錢
問題の書愈々現はる 友か敵か美か醜か米土の眞相詳細に指摘す
日米戰爭の有無と其終局

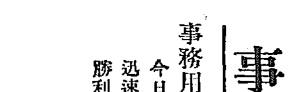
心靈最新科學より觀たる佛教の批判の解決

長谷岡唯見師新著 最新刊 四六版上製函入極美本 正價一圓八拾錢 書留送料拾五錢
科學に立脚せる心靈哲學 極樂を觀じ得る釋迦の大妙法

生徒募集

別科生徒 二十名 入學出願期 六月二十日限り 詳細ハ五月二十七日以降本府官報ニアリ
仁川松坂町 遞信局 海員養成所

營業主目 綿帆布 ロープ 和洋船具一式 土木建築金物 ペイント塗料 機械油 車軸油
仁川府本町四丁目 綛村谷吉藏本店 電話長五六番
京城南大門通五丁目 綛村谷京城出張所 電話三七一番



事務用文房具

事務用文房具目錄獻呈
今日は今日一日再び來らず 躊躇は敗者 迅速に目錄に依て事務の改善を確立して勝利者たるべし
東京銀座 伊東屋 地方部 電話京橋七三三・長七三四 八六四・九四二 振替口座東京五一一

郵便局にて公債賣出し

六月一日より 六月十五日まで
値段 五百圓券 四百六十五圓 百圓券 九十三圓 五十圓券 四十六圓五十錢 二十五圓券 二十三圓二十五錢
利子 年五分 四回拂
利廻 年六分三厘強
元利金仕拂場所 郵便局 日本銀行本支店代理店派出所
諸稅金は 一切かかりません

英國新聞紙の日英同盟
更新に關する意見

【倫敦二十五日發電】モーニングポスト紙は同情的一文を掲げて曰く、現狀の下にありては日英同盟更新問題の唯一公正なる解決方法は日英同盟をして米國との眞實關係を増進せしむるに相一致するにあり日本經濟的地位は英國の夫れと同様なり 即ち日本は食糧の輸入を増加するか然らざれば其の人口の一部を移出せざるべからず而して唯一の賢明なる方法は右に含まる、萬一の事變の發生を出來得る限り速かに平和的に處置するにあり日支關係に永久的平和解決を見るに於ては大平洋の平和は確保せらるべし宜しく共通の協定を追ぐる爲め日英米佛間に會商を開催すべし米國大統領ハーヂング氏は斯の如き會商開催に贊同すべしと信ずと

佛國首相更迭乎
【巴里二十五日發電】首相ブリアン氏の後任投票をする事は確實なりと信ぜらる

シレシヤ爭鬪を繼續
【オスヘルン二十五日發電】上部シレシアに於て野蠻なる戰鬪行はれつゝあり同一部落を攻守せる波蘭及獨逸人は死活の分るべき戰鬪を繼續しつゝあり

國境塞鎖を要求
【巴里廿八日發電】聯合國はワルソー政府に公文を送り波蘭とシレシア國境を塞鎖せん事を要求し獨逸が上部シレシアに於けるタンク攻撃砲再使用を乞へるを拒絶せり

愛蘭高壓策攻撃
【倫敦二十四日發電】愛蘭に於ける前義勇兵司令官ブロシャー氏は某日刊新聞に寄書して官軍の横暴殘酷なる愛蘭人民を殺害し住宅を燒き尚種々の暴行をなしたるため愛蘭人民を恐怖せしめし結果はダブリン廳の高官をして三個の明白なる殺人事件を有耶無耶の内に葬り去らしめたりと攻撃せり

カイロ暴動警戒
【アレキサンドリヤ二十五日發電】公報に依れば今回の騷擾に於ける死傷者は死者五十六名負傷者二百十名なりとありカイロとアレキサンドリヤ間の電話線は切斷されカイロ市の人心は頗る恟々たり商店は悉く閉鎖し街上は軍隊及び警官隊巡邏しつゝあり英國巡洋艦カリプス號アレキサンドリヤに到着したり

皇軍停戰を命ぜん
【浦鹽二十五日發電】カッペリー軍の蹶起と共に民警隊の多數はカッペリー軍に降伏したるも民警隊中のパルチザンは午後民警隊本部海軍造船所に立籠り防戰中なるが日本軍は双方に對し停戰を命ずるに至るならんと豫想され居れり

浦汐に政變起る
【浦汐二十六日發電】「弘報部發表」二十六日朝十時より浦鹽に政變起り未だ何等武力的政變にならずして平和裡に狀況進捗し午前十一時浦鹽第五軍は政變企畫者の手に歸したり

米國が中心となり軍備縮小
實際運動に移らむ

【華盛頓二十五日發電】上院は滿場一致を以て海軍豫算修正案を通過し且つ大統領ハーヂング氏に對し軍備縮小會議を開き其の結果に依り日英兩國の參加を要請することを求むるに決せり

ニコリスク政變善後
【浦鹽二十六日發電】ニコリスクの民警がカッペリー軍に買收せられしより浦鹽政府内務部長ボアク氏は之を罷免し後任民警長を任命し昨夕刻浦鹽を出發せしめたり而して罷免せられたる民警は今や一武裝團體と認むる外なきを以て日本軍は日露協議の精神に基き之が武裝を解除し新たに派遣せられたる民警は何等政治的運動をなさゞる事又政治犯人を逮捕監禁せざる事若し之に違背する時は日本軍は武裝を解除せしむべき條件を出發前に諾承せしめたり

滿鮮軍事會議
内容 外務陸軍兩當局より發表

るが之は多分西伯利撤兵に關する聲明山東問題に關する聲明及び東支鐵道問題、對支借款に關

府營住宅
申込極めて多數

にして主として中流階級の住宅に充てらるべく去三月十日以來之が借受申込者約九十名に達す

旦大田着二十七日木浦に至り二十八日入城三十日仁川往復六月一日より二日に亘り

東宮殿下御訪問の巴里附近

對蒙策張使一任
【北京二十六日發電】徐總統は本日北京滯在中の蒙古王を中心に各國務員三巡閲使を招き蒙古對策を討議せり蒙古王は平和的解決を主張したるのみにして政治上の條件は提出せず對蒙策は張作霖氏に一任する事に同意したり張氏は軍事行動を起す前蒙古王に特使を派し平和解決を勸告し若し應ぜざれば武力討伐を實行すべしと主張せり

日支國境警備交涉
【北京二十六日發電】吉田代理公使は本日西田通譯官同道外交部を訪問し日支國境警備に關し打合をなしたり

水兵衝突事件後報
【上海二十六日發電】日米水兵衝突事件は未だ發展を見ず雙方鳴を鎭めて形勢を觀望しつゝあり工部局に引致せられたる日本嫌疑者の罪狀決定を見るまでは變化なかるべし

滿鮮問題解決方法
已に其の細目を決す

二十五日の滿鮮重要會議に於ては既に決定せる事項中其の實行法に就き協議の必要ある問題に關し意見の交換をなせるが

山東問題に就ては日本政府は還附の意志毫も渝る所なく支那政府にして我が誠意を諒解し直接交渉に應ずるに吝ならざれば直に折衝の上還附すべきを明かにすることゝ改めて新聲明を公表し山東鐵道沿線守備隊撤兵等の方法時期は軍事當局に一任することゝなれり又

滿鮮國境警備及び在北滿鮮人保護不逞鮮人取締等に關しては既定の方法を確認し東支鐵道の現狀は積極的援助をなすに非ざれば到底收拾すべからざる狀態にあるを以て進んで其方法を執るに決し其の援助の方法 **貸付金額等**に就ては列國と協定の上決定する筈なり又西伯利撤兵に先立つて執るべき手段に就ても協議すべしと確聞す（東京電報）

間島國境警備交涉
間島頭道溝百草溝龍井村等に在留する邦人保護のため曩に朝鮮より警官を派遣したるが右に對し支那政府は

自國領土内に於て他國が警察權を行使するものなりとし抗議を申込來れり併も右警官の分駐は單に萬一の警戒に備ふるためにして決して行政を行ふものにあらず從つて支那側の主張するが如く主權を侵害せざるのみならず却つて治安維持のため支那人の生命財産を確保すべきを以て同地方に於ては日支人共に之を歡迎し居れり尚豫て滿鮮國境警備に關し一昨年來該國過激派の宣傳 **排日鮮人の**跋扈等に鑑み根本的警備方法を講ずるの必要を認め我が政府に於て豫て研究中なるが安南國境警備に關する佛支協定に從ひ滿鮮國境を警備すべく我に於て具體案を作製し既報綱要の案文を過般小幡公使より北京政府に提示したるが之が

根本的警備に關しては趣旨に於て支那政府に於ても異議なき所なりと云ふ尤も安南國境は山嶽重疊し交通極めて不便なるがため警備に關する佛支兩國の取極め復雜なるも滿鮮國境は之に反するを以て警備方法は容易に取極め得べく何れ小幡公使歸任後決定的交渉を見る筈なり（東京電報）

浦鹽不穩
…日午前三時當地露國民警の大部分は突然カッペリー側に降りたり浦鹽市の秩序は依然投降せし民警に依り維持せられありスパスカヤ・アンスカヤ・ラズドリノエ、オケアンスカヤ・ボルタフカ等は既に反動派の手に歸せりと云ふ日本軍は從來の聲明の通り嚴正中立の態度にあり（某所電報）

吉會線起工期
國境相互警備の必要上より見るも一日も忽せにするべからざる吉會鐵路借款は今次愈々日本當局者間に具體的決定を見滿鐵本社の技術部長遠藤氏は北京に向ひたるが右は工事材料供給に關し交通部と協議の爲めなるを以て同氏歸任の上は直に工事に着手することゝなるべし（東京特電）

滿鐵問題解決
久保局長談

滿鐵京管局長久保要藏氏は二十六日下關着直に東上したるが氏の今回の東上要務は朝鮮總督府問題に關し其の決定を促さんが爲めにて氏は山陽ホテルに於て休憩中語る『滿鐵對總督府の委任契約は廿個年であるが本年の議會に於て政府委員が議員の質問に答へた所に依れば早晩滿鐵に對する委任契約を解除して總督府の直營に移すと云ふことであつたので今回の滿鮮會議を好機會に是非何れにか決定方を促す考へである』云々（下關電報）

滿鐵監事引留
政府は滿鐵事件に關し辭表提出中の監事佐々木勇之助氏以下を引留むべく斡旋中なり（東京電報）

控訴院長會議
司法省に於ては二十七八兩日午前十時より各控訴院長會議を開催し定年法實施準備につき懇談的打合をなし大木法相鈴木次官より同法施行に關し訓辭を求めしが會議事項は定年延長に關する點につき各控訴院長の意見を一致する事定年延長の曉には定年期一週間前に之をなし司法省に報告する事其他六月一日より施行せらるべき控訴院增部に關する人員配置外數件なり（東京電報）

地方鐵道局會議
鐵道省の地方鐵道局會議は各局長及行務課長の提出おくれたるため豫定の會期遲延し且は現業員會同開催のため遲延しつゝありしが此程漸次略終了したるため六月三日より四五日間本省會議室にて開會するに決定したり

港灣法提出
政府の港灣法の制定中なるを以て多分來期議會に提出せらるべし（東京電報）

新任東京府知事 宇佐美勝夫

新任拓殖局長官 川村竹治

拓殖局長官を辭せる 古賀廉造氏

東京府知事更任
二十七日左の通り任命ありたり（東京特電）

任東京府知事 宇佐美勝夫
任北海道長官 宮尾舜治
任警保局長 湯地幸平
任長崎縣知事 赤星典太

拓殖長官更迭
二十七日左の如き更迭ありたり（東京電報）

警保局長 川村竹治
任拓殖局長官
拓殖局長官 古賀廉造
拓殖局次長 後藤祐明
依願免本官（各通）

杉山氏長官説
關東廳事務總長杉山四五郎氏は地方長官として任命せらるべしとの說あり（東京電報）

地方官更迭豫想
地方長官の更迭は二十七日の閣議を經たる後直に發表さるべきが笠井北海道、廣島、岐阜、森宮城の三氏勳選の結果依願免官となり香川岡山縣知事の依願免官又は本職問題は未だ決定せず或は勸職せざるべきか尚確聞する所によれば既報の外川口熊本の愛知に榮轉するは動かざる所にして宮尾愛知の北海道長官たる事亦確定なり又熊本縣內務部長中山佐之助氏は其儘熊本縣知事に榮轉するは既に確定不動の事實にして太田新潟縣知事は何れへも轉任すべしと傳へられたるが之等は何れも動かざるべく橋本鹿兒島縣知事、安河内福岡、有吉兵庫、赤星長野の四氏は何れも動かざる事わりに確定し居れり尚赤星長野の優良縣榮轉は確實也（東京電報）

在鮮教員宮城拜觀
朝鮮內地人教員內地視察團京畿道永登浦公立高等尋常小學校長渡邊半作氏外三十九名は閑田友助氏引率の下に二十六日午前十時より宮城拜觀後宮內省に於て關屋次官の挨拶あり午後新宿御苑を拜觀せり（東京電報）

日本海々戰を追憶して以て我海軍力の現狀に及ぶ
鎭海要港部 清藤參謀談

想起せば十有七年前に於ける本月二十七日の未明假裝巡洋艦信濃丸は月影朧く四面朦々たる間に索敵警戒中俄然敵のバルチック艦隊四十餘隻蜿々長蛇の如く對馬海峽に進航し來るを發見し直に鎭海灣に伏在せる我主力艦隊に警報せり是實に日本海々戰の序幕にして正に午前四時四十五分なりとす次で午前六時十四分旗艦三笠に坐乘せる東郷聯合艦隊司令長官陣頭に立ち大小四十餘隻の艦艇を率ひ勇躍出動敵を沖の島附近に邀擊す午後二時十分彼我艦隊相近き

決戰を期して肉迫六千米に及んで茲に初めて砲火を交へ龍虎相搏つ砲聲殷々として洋上に轟き濛漾たる煙霧の間に砲彈水柱高く奔騰するの光景は壯絶又凄絶戰鬪二時間餘りにして敵の主隊は我主力部隊の猛擊に堪へず黑烟濛々として大火災を起し或は浸水傾斜をなして將に沈沒せんとし陣形錯亂して又收容するに由なく勝敗の數既に此間に決す爾後翌二十八日に亘り我艦隊更に追擊又追擊敵の艦隊四散潰裂或は擊沈せられ或は捕獲せられて憫れ堂々たる增援艦隊は日本海洋上の藻屑と消え失せたりかくして

一日に亘る會戰に於て我艦隊は敵艦隊三十八隻中十九隻を擊沈し七隻を捕獲し將卒六千餘人を俘虜となし我は僅に三隻の水雷艇を失ひ七百餘名の死傷者を出せるに過ぎず更に此戰勝の局面を國運に及ぼしたる影響を稽ふるに我國をして全く海上に望を絕たしめ以て確實に制海權を把握したる結果再び敵艦隊出動の我沿岸を脅威するが如きは全然企圖し得ざるのみならず支那南洋方面は勿論遠く米國及び歐洲方面の交通線絕對に安全を保證せられ隨つて各方面よりの軍需品補給最も安易なるを得殊に滿洲の山河に轉戰せる我陸軍に於ても其兵力の

補充は兵站連絡上全く支障の虞りを絕つに至れり當時若し彼我運命を異にし我艦隊の殲滅の不幸に際會したる者と想定せば戰局と國運に如何に悲慘なる影響を波及せしかは何人と雖も想察に難からざるべく此點に想到せば日露戰役の勝の一半は確かに日本海々戰に負ふものと云ふべく戰後我國運の進暢し遂に今日五大國の一として世界の重鎭をなすに至れるも必竟するに其發端の爰に萌起せりと云ふも誣言にあらざるべし顧みれば斯くの如く偉大なる戰果が當時如何にも無造作に贏ち得られたる如く想像せられざるにあらざるも當年露國に對比して我國防力の劣弱なりしに想到すれば實に慄然たらざるを得ず殊に三十七年四月旅順港の封鎖戰に於て一朝にして我有力なる初瀨八島を喪失したるは我兵力に對する多大の打擊にして一時勢力の激減は艦隊將卒の最も痛心せる所にして吾人は今猶當時を追想して感慨無量たらざるを得ず

旅順當面の敵艦隊は頗る優勢なるのみならず前途遼遠にして敵のバルチック艦隊增援せば彼我優劣の差益々大なるを加ふればなり神佑我に歸し旅順陷落して東洋艦隊の殲滅に歸したるも愈々敵の主力艦隊の來航實現せられ其兵力の實力非常に優勢なるを知らるゝに及び彌々日本海々戰に於ける大勝を博するに至るまで當局者の苦心慘憺たるものにして實に曠古の戰勝は當年艦隊將卒の力戰奮鬪に歸すべきは勿論なるも亦歷代神明の加護によるものと感銘せざるを得ざると共に皇國の興廢を賭すべき戰局に於ては我兵力の劣勢なるは如何にも危險にして國家の安泰を期する所以にあらざるを痛感せずんばあらず

水道移管問題
京城水道移管問題は過日來土木局に於て關係者並に京城府仁川府等の首腦者會合協議をなしつゝあるも重になる希望條件出で未だ決定するに至らざるも移管は既定の事實にして問題は唯將來の方針如何に在りと云ふ

京城府營業稅
十年度第一期京城府營業稅納期は來る五月三十一日にして同期限中は府內約二十七ヶ所の郵便局所に於て之が納稅事務を取扱ふべきも同期間經過後は京城府以外絕對に之を取扱はずと因に今期納稅人員及稅額左の如し

第一期稅額▲法人一五四人 六七五一四四七一▲內地人三一〇〇人 四二三九六四三四▲鮮人五四一七人四〇二八四〇〇合計九〇五三八二人一五四三五六四七一

此外電柱稅二千九百五十五圓及犬稅千九百二十六圓なりと

天氣豫報
晴一時曇

は雲ありたり二十八日京城は晴なれど一時曇るべし

高潮（廿七）午前九時五分 午後九時二十分

朝鮮米の現在及將來
西村殖產局長談【四】

先づ土地の改良擴張に就て見るに水田の面積を增加する方法は當時も色々研究されたやうであるが遺憾ながら總督政治の初期にあつて財政上の困難があり十分此方面に力を用ひる事が出來なかつたのである從つて耕地に對する

當初の施設は現在迄に在り來つた溜池井堰を復舊して少くとも利用に供へ得る丈けの程度に恢復すると云ふ事を第一着手としたのであるそれが爲に復舊して水利の便利になつたものが今日迄に約十萬町歩許りある其外に未墾地、干潟地と云ふやうなものを開墾して新に耕作地を作ると云ふことは有利であるけれども之に對する

獎勵保護が行届いて居なかつた爲に新に土地を作ると云ふことは今日迄何等進歩して居らぬのである品種の獎勵を爲し全鮮の朝鮮米素質を改良すると云ふことには從來大分骨を折つたのであるが在來米は品質極めて劣等であつて混石赤米等のものも多く又々赤米で無いものも品質甚だ劣悪であつて爽雜物多く斯うしても朝鮮米を改良せんとすれば內地で多年研究された

優良品種を移して行かなければならぬと云ふことから模範場などで夫々研究し數年間試驗研究を爲し之ならば朝鮮の氣候風土に適する實効が擧げ得ることが確實に出來ると云ふ見込の立つたのから漸次獎勵しが增加して來たのである現在朝鮮に於ける米作地百五十四萬町歩の約半數は現に優良種を耕作して居るのであつて此の優良品種として

現在獎勵して居る種類は左の十一種である

名稱	原産地	系統
早神力	熊本縣八代	二千本
多摩錦	栃木縣	多摩錦
穀良都	山口縣吉敷	都
錦	新潟縣	
石白	富山縣	石白
高千穗	新潟縣	京大黒
日の出	新潟縣三島	白荒木
雄町	岡山縣	雄町
關山	岩手縣	關山
龜の尾	秋田縣	龜の尾
小田代	青森縣	小田代
赤毛	北海道	赤毛

實際に於ては此外にも色々のものがあるかも知れぬが總督府に於て多年苦心の結果最も良好であるとして

獎勵品種に採用して居るものは以上の通りであつて之等は現在八十萬町歩に耕作せられて居るが殘る所は依然として在來の米を作つて居るのである

社會事業研究
朝鮮社會事業研究會にては二十六日午後八時市內南山町愛國婦人會朝鮮本部に於て臨時研究會を催せるが其の主要なる討議事項は

一、前會來の宿題たる社會的事業普及方法に關する件にして右は具體的成案を見るに至らざりしも此際會員及び一般民間より之が普及方法に關し同會幹事に於て申告書を發表する事に決定し其上一般の動向に鑑み相當なる方法を講ずる事に一致せり次に

二、社會事業を調査する爲め之が調査部を決定し同時に其方法を講ずる事項、是は當夜出席者少數なりし爲め次會に延期

三、同會豫算に關する件は種々協議の結果歲入の大部分を總督府京畿道京城府等の補助に俟ち一般公益團體よりの寄附金及會費並に同會發行の會報による廣告料金等を合算して文庫研究費講演等に充つる事と決定次で滿場一致を以て十年度豫算二千百圓を可決せり

四、社會事業文庫設立の件 京城には未だ圖書館なきを以て此際同會に於て文庫を設立し漸次一般に開放する目的の下に本年度より之を設置の事に決定し當分愛國婦人會內に假文庫を設くる事に一致す

五、會報發行に關する件 一年二回の會報を發行し同會の報告機關たらしむ事に決す

六、社會事業講習會設置の件 大原利武氏の提案にして一同贊意を表したるも既に其筋にありて之が設置の意嚮あり來年度あたりは多分實施に至るべき筈なるを以て同會は之に手を染めざる事に決定す因に當夜の出席者は矢島總督府二課長、山名警察氏、飛鋪秀一氏、三浦京城府內務主任、大原利武氏等の外二十餘名に上り午後十一時散會せり

雄基開港時機
稅關當局の豫想

雄基開港は愈六月一日よりとの說あり併し當地稅關當局は是れを否認し猶多少の時日を要すべしと云ふ（清津特電）

憲兵隊長會議
第四日目

全鮮憲兵隊長會議第四日目の二十七日は日程を變更し午前十時より高等法院中村檢事長の訓示あり同十時半から前田司令官の訓示をなし午後は一時より石井軍法務部長の訓示午後三時半より日程通り指示及び事務打合せをなしたり尚二十八日は前日に引續き事務打合せをなし午前中に切り上げ之にて五日間に亘る會議を終了の豫定なるが二十七日夜前田司令官は各出席隊長並に司令部、裁判所關係者六十餘名を朝鮮ホテルに招待宴會を催したり

郵便所長會議
忠淸南道東部郵便所（廿四ヶ所）長會議は今二十八日大田に於て開催せらるべきに付京城郵便局よりは池田監督課長大木書記出席の爲め二十七日朝出發せり

內地行政視察
既報京城府公職者二十餘名を以て組織せらるべき內地行政視察團は來る六月二十一日京城出發の豫定なりと

辭令（二十七日附）
補大邱覆審法院判事 釜山地方法院判事 三田村平太郎
補大邱地方法院判事 大邱地方法院金泉支廳判事 渡邊吉右衛門
補釜山地方法院判事 京城地方法院仁川支廳判事 中村
補京城地方法院仁川支廳判事 大邱地方法院判事 多田吉弼
補光州地方法院井邑支廳判事 布澤作治
同 尾家仁六
豫審掛を命す

水產試驗場官制發布に就て（中）
郡總督府水產課長談

抑も水產業が他の產業に比し遲々として振はざるの狀態に在るは種々なる理由の存するは謂ふ迄もないことであるが、主なる理由は事業の根據薄弱であつて常に不安の狀態に在り、經營の方法が卽架なることである。殊に朝鮮は內地と氣候風土を異にするが故に直に內地の方法を移して之を鵜呑にすることの出來ないもの少くないことは勿論のことで朝鮮には

朝鮮特異の發達を期して之が施設を試み獎勵の途を講ぜねばならぬのである、吾人の見る所に依れば朝鮮沿海に於ける天然資源は實際家が等しく唱ふる處であつて之が開發利用を講ずるに於ては著しく其產額を增加し國家の富源を開始する事となるので食料問題の喧傳せらるゝに至りたる今日の時代に於ては喫緊の事業なりと信ずる誠に今

朝鮮水產業の大勢を通觀するに研究を要すべき幾多の事業は吾人は眼前に展開せられてある感がある、例へば漁撈に於ては漁船漁具の改良、漁具材料たる浮子染料、餌料の適否並發動機付帆船漁業に關する試驗重要水族の分布、廻游狀況調査、沖合漁業に於ける鯖明太魚鰆等の新漁場探檢及沿岸地先漁業に於ける鰮、玉筋魚沖取漁法の改良試驗の如き

製造に於ては重要水產製品の製造鮮魚の簡易貯藏用油製造海藻利用煮乾製造に依り生ずる煮汁及魚卵魚精の利用素乾肥料の魚油分離及利用魚肉の營養價値及調理法等の如き又養殖に於ては各種漁具類の孵化育養試驗魚介藻類の移殖並種類改良此の外基本調查として水產動植物の生物學的調查海洋に關する

理化學的調查及魚附林等擧げ來らば枚擧に暇なき狀況である而して是等幾多未發の問題を闡明するには十分なる設備の下に水產生物學水產工學氣象學海洋學理化學等の智識に富める技術者を配置し各種の試驗調查を爲さしむべき獨立の水產試驗場を設置し朝鮮水產界に關する正確なる智識と資料とを提供することは極めて緊要の事であつて本月六日勅令第二〇〇號を以て試驗場官制の發布を見るに至つたのも畢竟之が爲である

主計局長動靜
齋藤總督は廿九日午後七時より大藏省主計局長西野元氏を總督官邸に招待晩餐會を催すべきが目下總督不在中に付き河內山總務局長主人側として其外總督府及び東拓より十數名出席すべし

林課長外遊
總督府專賣局製造課長林茂樹氏は七月より開始さるべき專賣事業の一段落を俟ち外遊する事となるべく出發は來る十一月頃なり

警察講習生見學
警察官講習會に出席の爲め目下入京中の講習會員中約七十名は兒玉講習所事務官引率の下に二十六日午後京城局を訪問し郵便電信電話の實務見學の後佐々木工務課長より警備電話に關する講話を聽講せり

府豫算認可
京城府大正十年度歲入出豫算は過般來道知事經由認可申請中の所三月三十一日附を以て許可する旨昨二十七日指令ありたり

移廳式臨場
總督府警務部長青木戒三氏は總督代理として二十九日の咸鏡北道廳移廳式に臨場の爲め二十六日當地へ着し上林知事富永警察部長內地視察團長と一行同船し來り埠頭大に賑へり（淸津特電）

師範生見學
福岡縣師範學校職員及び生徒一行七十八名は朝鮮修學旅行の爲め廿七日釜山上陸二日間滯在卅一日朝入城市內を見學し六月一日夜南大門發安東に向ひ同地見學の上一泊の上四日朝安東發平壤に至り一泊の上五日夜發釜山に直行歸校すべし

人事消息
▲松村介石氏 來鮮中の同氏は二十五日夜來釜し鐵道ホテルにて講演を爲し廿六日夕發の博愛丸にて歸東（釜山）

▲西村保吉氏（總督府殖產局長） 二十七日朝出發平壤へ赴けるが二十九日夕歸任すべし

▲西脇淸造氏（元山中學校長） 二十六日附京城釜山大田大邱へ出張を命ぜらる

▲沼田陸三氏（殖銀釜山支店長） 二十七日朝退城

▲進井藤吉氏（代議士） 廿七日釜山上陸九時五十分北行（釜山特電）

▲山村耕花畫伯（美術院同人） 支那巡遊の歸途二十八日入城朝鮮內地に入り朝鮮の風物を視察すべし

[illegible]時十分より一般に開放し[illegible]
[illegible]聯政官傳の講演會を開きたるが[illegible]より活動寫眞の映寫をなし說明講演の趣旨徹底を期する爲小兒[illegible]を極めたり來覽者三千五百

[illegible]當日商業組合は廿九日午後七時より公會堂に集合規約書の一部を修正其他緊急事項を[illegible]

北原紀吉、辻義太郎、[illegible]水野信次、稻垣準三、赤松弼七、大淵虎八。（以上）

[illegible]出願を爲したるもの八十七件な[illegible]るか之を昨年の同期に比すれば[illegible]十三件の減少を示し一見昨年に[illegible]氣來の爲に工事を中止せる者三[illegible]斷以上を出したるに本年は之等[illegible]の者に至る迄工事に着手したる[illegible]

[illegible]平壤高等女學校にて[illegible]時勢の進運に鑑み女子教育の必要[illegible]徹底を期する爲平壤公立高等女學校[illegible]長の主唱にて同校卒業生又は同校卒[illegible]

連絡船乘客

廿六日關釜聯絡船昌慶丸乘客一等（四名）白井米吉、同ぶよ、小林德太郎、同すゞ

仁川取引市場振興策（二）
急要なる問題
定期類似の取引禁壓　低利資金融通の機關
仁川商業會議所會頭　白神專一氏談

【仁川】吾が仁取市場が日毎の出來高七八十萬石を算した往年の殷盛を恋みて今日の不況を嘆ずるは頗る妥當ならずとするも僅々四五萬石少くとも一日十萬石以下の出來高に

市場頗る寂寥を感ずる今日の狀況は亦決して當然の事象なりと謂ふべからず市場の不振は單に取引關係者の打撃に止まらず直接に市況の盛衰に及ぼし仁川の死活に影響する處絶大なるを以て之が振興策に就て考究せざるべからず、市場今日の不振は一般經濟力の減退も其因を爲せりと觀るべく

金融の梗塞も亦影響する處勘からず或は特に取引所稅の新設に際して尙ほ內地と其の經濟力を異にせるに拘らず內地同樣の負擔を餘儀なくせしめたるが如きも何等影響する處なしと做すべからず殊に米價の暴著は一般市場の不振を招ける主因として各地同樣の打撃を認むる處なるべしと雖も我が仁川取引市場に在りては更に

尙ほ重大なる直接の原因ある事を瞭かに認識せらるべし即ち仁川以外の地に於て許されたる定期類似の取引が日に益々殷盛を極めつゝある事は種々なる實際より觀て直接に仁取市場の不振を招來せる原因たる事疑ひを容れざるべし之が取締に就ては當局の諒解ある英斷に俟の外なく仁川としては努めて

其筋の同情に仰ぎ以て市場振興の道を拓くの要あるべく一方又會社並に仲買人其他關係方面に於ては市場の振作を計る爲或は證據金の證券代用制を設け或は低利資金の融通機關として信託會社の設立を急ぐ等相當の方策を講ずる事も最も焦眉の急なるべきを信ぜらる斯の如く兩々相俟つて初めて其の振興の目的を達し得べき歟

大同江の鐵橋は
府の管理に移る
負擔は結局一ケ年一萬圓

【平壤】大同江鐵橋は本紙に逸早く報道したるが如く今回愈架橋工事に着手する事となれるが來る大正十二年度に於て完成を告げ之と同時に對岸船橋里を包含せる

所謂大平壤の實現するに至らば該鐵橋が一等道路に編入され府の管理に移る事となるべし右に就き平壤府當局者の談を聞くに重量車の往復頻繁となるべきは豫想に難からざる處にして腐蝕の破損に隨つて急速なる修繕を要するこさ勿論なれば之が維持修繕費は大鐵橋なる丈けに相當の巨額に達すべく若し假に橋板を全部取替ゆるとせば實に五、六萬圓經費を要すべく府の負擔としては可なり重荷なるも相當國庫よりの補助もあり橋板の耐久

數年を保つべきに因り一ケ年一萬圓餘の負擔にて事足るべく該鐵橋に依りて受くる諸大の利益に比すれば此程度の負擔は進んで支出するの覺悟を要すべしと云ふ

恐るべきペスト【下】
其の沿革と傳染徑路
平安南道警察部　太田政助

傳染の徑路

ペストの傳染は人其他二三の齧齒動物にあるもので特に海路の交通による事が多い、而して腺ペストは盜賊の夜を行く如く密に其巢窟を營み人の之を覺ゆる時既に數週乃至數月を經過せる事が多いのである

そして人より人へ傳播するには直接患家若くは衣服或は蚤蝨によるものであつて先づ直接傳染から云へば合併症なき腺ペストは喀痰外に破る・膿中多くは菌を含まざるを以て殆ど危險がない然し重症敗血症は痰、糞、尿と共に菌を排泄するのであるから危險である殊に死前肺水腫に陷れる者の喀痰は危險殊も甚だしい

若し最初より肺ペスト症を以て來らんか其慘害は人をして戰慄せしむるものあるは其例を目下滿洲に見ても明かである滿洲肺ペスト流行は所謂沫狀傳染による直接傳播であつて會話又は對座等の中知らず識らずに患者の口角より發する飛沫又は排氣によりて傳染するのである故に若し健康者にして不用意に患者居室に入らんか患者は苦悶しつゝ咳嗽を頻發し盛に含菌痰沫を飛散しつゝあるを以て感染を免れ得ないのであるから本病は患者に觸れせずるも唯居宅に出入せしのみにて感染する

次に間接傳染にありては鼠蚤床蝨又は衣服襯衣及貨物等より人に媒介するは疑ひを容れ得ぬ所であつて殊に鼠疫が人ペストに先たち流行するのは屢見る所である鼠は其巢穴を出て彼處此處に斃れ總て人ペストの流行となる又海路交通により新病毒を開港地に輸入するは多くは患者によらず寧ろペスト鼠によるものなるは東西其例に乏しくないが肺ペストに至つてはさうでない

病菌の形態

ペスト菌の形態は兩端鈍圓にして兩側稍膨隆せる卵圓形桿狀菌であつて培地では月餘生存する事があり殊に最も必要なるは空氣及水分で次は動物體の蛋白質だと云はれてゐる其發育に適した溫度は攝氏二十五度乃至三十度で零度の溫度では發育しないが生存する事ができる零下二十度乃至三十八度では一定時日間生存力を保有すシユルコフは氷結屍體又は一年間閾の中に生存せるを認めたりと云つてゐる三十七度に置く時は二三ケ月間生存する事ができるのである而して百倍の石炭酸水中にては十分間にて死滅し千倍昇汞水中にては一二分間で死滅する

感染と免疫

ペスト感受性には人種的區別なく外皮粘膜及び呼吸器等より侵入す、症狀により腺ペスト、皮膚ペスト敗血症等に分ち和歌山縣に昨年發生したるは腺ペストであつて目下滿洲に猖獗を極めつゝあるは肺ペストである自然後天免疫は絶對的のものでなく往々再三感染する者あるも一度ペストを耐過せる者は再感せざるか或はするも其經過輕きは往々見る所であつて一八二七一八年モレア流行の際は隔離病舍の看護人に曾てペストを患つた事のある者を使用し好成績を得たりと云ふ話である

此等の經驗に基いて諸種の免疫法が發見せられたのであつて自動免疫、受動免疫、共動免疫等は即ち之である（完）

檢疫再び開始
奉天にペスト發生

【安東縣】奉天以北のペスト一時終熄したるの觀ありしを以て安奉線の列車檢疫は一時中止し居たるも去る二十一日奉天附屬地に於て新に一名の眞正患者死亡しゐるを發見したるを以て由々しき大事となし再び停留檢疫を實施する事に決定したり

北陸產業視察
廿八日元山發

【元山】元山商業會議所主催の北陸地方產業視察團は廿八日夜元山出發敦賀に向ふ筈なるが行程記者團に對し同地方產業並に貿易狀況視察囑託ありたるを以て記者團は同一行と行動を共にする事となれり團員及視察日程左の如し

實業團　堀重一、松江久次郎、蒲晃一、釜澤益太郎、廣瀨博、五味末次、並松英夫、命理事官

記者團　西田當三郎（元每）土屋謙夫（同）瀧谷鬼子四郎（京日）齋藤拾吉（朝鮮）高尾新右エ門（大每）江原熊太郎（釜日）石川源五郎（咸南毅報主幹（大每））

視察日程　▲五月二十九日元山發▲三十一日午前八時敦賀上陸▲六月一日早朝敦賀發舞鶴視察▲二日正午舞鶴發午後六時福井着▲三日福井視察午後二時同地發午後二時半金澤着▲四日金澤視察午後四時半七尾着▲五日七尾視察午後一時同地發午後五時伏木着▲六日伏木視察午後二時半高岡着▲七日高岡視察午後三時同地發午後四時半富山着▲八日富山にて解散

團體を組織して
婦人の農事見學
平原郡廳の試み

【平壤】平安南道では毎年冬期の農閑期を利用して各郡面に於て婦人農事講習會を開き簡易農業知識の普及を圖つてゐるが其成績の見るべきものがあるので今後

此種の計畫を擴張し地方農事改良の一端に資する方針であるといふ、本年二月平原郡で開いた講習會の席上婦人の多數はただ話を聞いた丈けでは實地に應用する事が困難であるとの理由で實際に就て見學したい希望を述べたので今回同郡廳は三十八名の婦人農事見學團を組織し郡廳員の引率で二十四日來壤した道廳からは

婦人技手を附し龍岡郡農事[illegible]種製造所、農學校等を見學させ二十五日は午前九時平井內務部長は婦人の立場と農事上の心得に關し一場の講話を試みた後は物產陳列場機業講習所水道事務所などを見學し一同は滿足して午後六時歸鄕したといふ因に見學團の一行中には四十歲以上六、七十歲までの老婦人多く殊に孫まで連れてゐたものがあつた事は尠からず人目を惹いたり

記念日と釜山

【釜山】廿七日海軍記念日に付き鎭海要港部より釜山に廻航せる驅逐艦柏は第一棧橋に橫着し今日は一般の觀覽を許し將校は高等女學校及第二小學校に於て講演を爲し尙本田府尹は同艦の將校及び釜山官民新聞記者を鐵道ホテルに招待し祝賀の宴を張りたり

公州消防組
喞筒購入試驗

【公州】忠南公州にては去る二三月頃より失火續々消防組大に活動すと雖も從來の喞筒にては十分の効果を收むる能はざるを遺憾とし寄附を募りガソリン喞筒を註文中の處今回到着したるを以て公州橋附近に於て二十四日之が試驗を行へり當日警察署は固より消防組總出にて實習試驗後の結果成績頗る良好なりしと因に右終了後元宮の家跡にて主客なる官民並に消防組員一同立食の宴を催し盛會なりき

稀しき盛宴
航空隊と大同江架橋係員を招待して

【平壤】既報平壤航空隊並に大同江架橋建設係員招待會は豫定の通り二十五日午後六時公會堂に於て開かれたるが定刻補野府尹は主催者側を代表して一場の挨拶を述べて開宴次で原田航空隊長、技師並に森土木出張所長の答辭本間大同江出張所長は架橋工事の概要を說明する處ありたり餘興として紅葉館連の手踊妓生の舞曲等の催しあり主客共に打ち寛ぎて歡談し宴酣なる頃松井商議會頭の發聲にて主催長の萬歲を三唱して其健康を祝し午後十時頃散會せり當日の出席者は約二百名に上り近來稀に見る盛會なりき

全南地方視察團

【平壤】全南谷城郡廳職員並に實業家を中心とせる地方視察團一行十九名は六月一日午後九時五十八分着列車にて開城より平壤に到着六月二日は新義州に到り一泊の上歸途に就くべしと

竹島漁業視察
群山懇和會主催

【群山】群山官民有力者に成る群山懇話會五月例會は當番幹事西村殖銀支店長、中村稅關支署長、松本興農會社支配人等の斡旋にて五月二十九日竹島漁場視察を兼ね開催するに決定したり

家族的大運動會
平壤郵便局主催

【平壤】平壤郵便局にては廿九日午前九時より南山町小學校々庭に於て局員以下の勞を慰ふため家族的大運動會を催す筈なるが當日は平壤の官民多數を招待して局員の運動振を觀覽に供し且つ局員擬店を開設して主客を犒うなれば定めし盛會なるべし

大會期日迫る
仁川庭球爭霸戰　選手は練習に夢中

【仁川】仁川體育協會主催我社仁川支局後援の春季仁川庭球大會は愈來る二十九日午前八時三十分より

開始する事に決せるが昨秋チーム戰に於て我社仁川支局寄贈の優勝旗は青年會の手に歸したるが今春果して誰人の手に歸するべきか、何れ劣らぬ猛練習に其の爭霸は火の出る如き白熱戰を演ずべく多大の興味を以て當日を迎へられつゝあり

會場は當初高等女學校コートを以て其の大會場に充つる事としたるも一般觀覽者の便利其他の點等よりして之を山根町公設グラウンドに特設して最も盛大に擧行する事とし目下着々其の設備進捗しつゝあり一方工事中の公設庭球コートは遲くとも六月中旬迄には落成の見込なるを以て

其の竣成の曉には更にコート開きの大會を催す計畫を進めつゝあり

今回の春季大會は既報の如く個人試合としたるを以て從て團體として多數の人員が利合するの必要なく前衛後衛共に存外選手の野心を喚り之をチーム戰に比較すると更に多數の出場人員を算する割合となり隱れたる强敵の出現も豫想せられて選手各々己を只いで猛練習を重ねつゝあり出場人員の多數は時間の經濟上最も顧慮するの必要ありて主催者に於ては成るべく

一日中に完了する豫定を以て進む筈なるも已むを得ざる場合は決勝戰を來週に繰り延べるの會議なきに至るべく開始は必ず午前八時選手集合八時三十分組合せで抽籤としコートルールの打合せ其他の規約周知方法を講じて午前正九時試合に入る、出場選手は勿論此の時間に參集せざれば

棄權と見做して出場

主催　仁川體育協會

期日　五月二十九日（日曜日）午前八時三十分開始
場所　仁川山根町公設運動場假コート
參加資格　仁川府居住者に限る
申込所　仁川體育協會、高等女學校（泉）師銀仁川支店（濱田）

仁川春季庭球大會
我社支局寄贈優勝旗爭奪戰

後援　京城日報社　仁川支局

社宅工事進捗す

【安東縣】採木公司支那人社宅煉瓦建平家百五十坪四棟六戸は既に七分方進捗し來る七月上旬には落成すべく又日本人社宅煉瓦建平家一棟二戸も工事順調に進み七分方落成し七月十日頃までには全部の落成をみるべしと

薄板折箱
業務擴張ノ爲メ共同經營家ヲ求ム希望ニ依リ工場讓渡モ可又鮮地ニ移スルモ可
照會　九州小倉市西鍛冶町　九州薄板工業所

營口商議役員會

【營口】營口商業會議所は來る廿六日午後七時より事務所に於て役員會を開く議案左の如し但し二三は大連會議所よりの移牒なり
一、市場設置資金延期に關する件
二、對支投資財團組織に關する件
三、日華實業協會支部設立の件

平壤商議評議會

【平壤】平壤商業會議所にては二十八日午後一時より定時評議員會を開き大正九年度經費決算報告をなすべしと

仁川俱樂部例會

【仁川】仁川俱樂部會は廿八日午後七時俱樂部樓上に五月例會を開き中島稅關長松井通運支店長の送別會を兼ぬべしと因に仁川俱樂部は近く穴門下へ移轉する筈なるを以て五月例會を以て現建物に於ける集會を最終として當分休會する事にすべしと

銀行會社

全北水產創立總會

群山水產株式會社は事業擴張の目的を以て資本金三十萬圓全北水產株式會社創立準備中なりしが諸般の手續を了し五月二十二日創立總會を開催し定款を議定し役員選擧の結果
▲取締役　大澤藤十郎、赤松繁夫、佐藤政次郎、島村孫一郎、中柴萬吉、森菊五郎、安部榮太郎▲監査役　香原助太郎、家坊吉、上野源七、
以上諸氏當選し役員會互選の結果
▲社長　赤松繁夫、▲專務取締役　島村孫一郎、
以上兩氏を選定したり因に當日群山水產株式會社總會を開催し同社を解散し事業財產一切を新設會社に讓渡する事を決議したり（群山）

地方集會

○高橋家の葬儀（安東縣）　安東縣市場通り遠藤商會主高橋宗一氏の葬儀は二十五日午後三時胡音寺に於て執行實業界に重きをなす同家の事とて近年稀有の盛葬なりし（安東縣）

○觀世流謠曲會　梅若派の高弟行田藤泉氏觀世鐵之丞氏の高門坂倉直平氏撫順柳田富三郎氏等來安したるを以て二十六日午後五時より料亭すみれに於て安東觀世會の主催にて歡迎謠曲會を開催したるが多數同好者の出席あり盛會なりし因みに番外は左の通りなりし（安東縣）
番組田村、班女番外 常磐、松風、山姥、獨吟仕舞當日組入

○支店長交迭披露宴　正隆銀行營口支店長槽谷武城・同新支店長藤田廣吉の兩氏は二十一日夜瀛洲樓に日支九十名の官民を招請して披露宴を催ふせり

○予田氏送別會　朝鮮水產組合全北支部長野田太郎氏は宿痾の爲め辭任近く內地に歸還するに決したるを以て群山水產研究會員は五月廿五日午後六時より同氏を料亭に招待し別宴を開催したり（群山）

地方人事

▲篠田平安南道知事　喜多官房主事と共に東京大阪の三都三府に於ける行政並に商工業視察の爲本月末出發すべし（平壤）
▲蒲田芳朗氏（大每支局長）二十六日來壤柳屋へ（平壤）
▲本間德雄氏（土木部大同江出張所長）橋梁視察の爲二十六日內地へ（平壤）
▲和田英正氏（大邱中學校長）二十日來壤二十七日新義州へ（平壤）
▲渡邊陽氏（高等法院長）二十四日來壤二十六日鎭南浦へ（平壤）

演藝案内

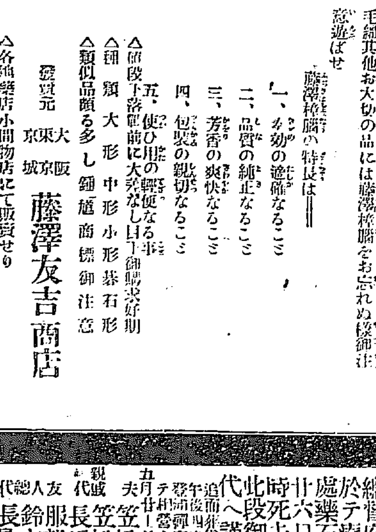
喜樂館　本町一丁目　電話五九七番
當る五月廿七日より開館二週年特別大興行
日活向島撮影所第二回作品純映畫劇
新派悲劇　別れゆく男　全五巻
新派悲劇第二ニーダンの風俗を描へる代表的傑作品新なる技巧
米國セルズニック特作映畫
第三回　大旋風　全廿一巻
第五篇第六篇
日活京都派第一部製作品
第三　拳骨漫遊　全七巻
又も諸國漫遊松之助獨特の滑稽劇

ギブソン氏一行
○特別大餘興　オーストラリヤメルボン市アーサア、レイシー興行會社東洋特派員
當日はダンス、歌劇、音樂、其他珍藝花の如き少年少女と老熟なる音樂師の調和になる面白き目新らしき新劇
○本興行中に限り從來發行の招待券は通用仕らず候
○毎日夜開館○開館時間十二時夜間六時

大正館　電話七八九　一丁目
第一　喜劇　かりの親
第二　舊劇　だて男
第三　社會劇　親のいましめ
第四　新派劇　東京小粹
第三八　滑稽　鐵五郎獨得藝づくし
日本活動寫眞株式會社特約代理店
非町
電話八七三
◉當る五月廿七日より特別大興行
△寶塚シンガホール新作遊戲
△滑稽喜劇ツヰプレス
斯界の猛優尾上松之助實演劇
□大活劇　佐野鹿十郎　全六巻
主恩に報いし孝義忠勇ゝき英名を來世末代に輝かした福井城外藤見ケ原の大仇討
米國アートクラフト會社特作映畫
名優セラルディン、フアーラー孃主演
文藝映畫　神に見離された女
セシル・ビー・デミル氏監督の下に五百名の大工を使用して加州の近くの砂漠に高さ三百呎廣さ三哩四方の地域を有する大ピラミツトを築造し數萬の人馬を躍動せしめたる稀世の活畫な雄大壯嚴譬ふるにものなき大史劇

浪花座　本町五丁目　電車終點　電話二三八番
新派悲劇　八幡屋の娘　全六巻
日活向島派第二部新撮影封切
親さ觀さが固く的せし許婚も血統ハしからざるを悲觀し自ら死な急ぎた正しき八幡屋の娘お絹さ温家の大悲劇
本興行は從來發行の招待券御斷中候
△毎月一日、十五日、日曜、祭日晝夜二回開演仕候
本日狂言　自來也物語　毎日續き
前狂言　高座十八番藝題　四ツ切狂言
谷怪談　お岩大明神つゞき

粹タバコ　珍寫眞
▲二名ーケプリ美人▼
煙草の▲素敵な美人の寫眞
現る▲特約店急募▲見本用五枚
拾錢送れ　大阪東區谷町西
ツバメヤ



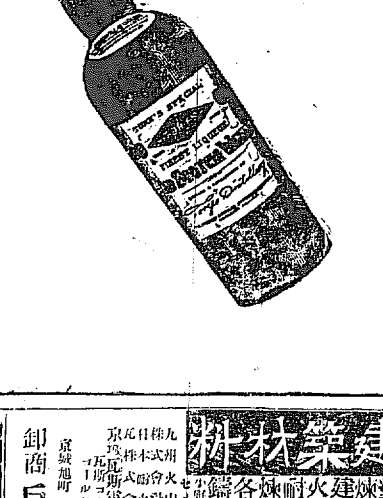
簞笥へ！
長持へ！
柳行李へ！
支那鞄へ！

今は害虫の孵化ときです
お衣裳お道具　書籍　書類　屏風　軸物　敷物
毛織其他お大切の品には藤澤樟腦をお忘れぬ樣御注意遊ばせ

藤澤樟腦の特長は——
一、效力の適確なること
二、品質の純正なること
三、芳香の爽快なること
四、包裝の親切なること
五、使ひ口の輕便なる事

△値段下落前に大差なし目下御購求好期
△種類　大形　中形　小形　碁石形
△類似品頗る多し　御購入の際商標御注意

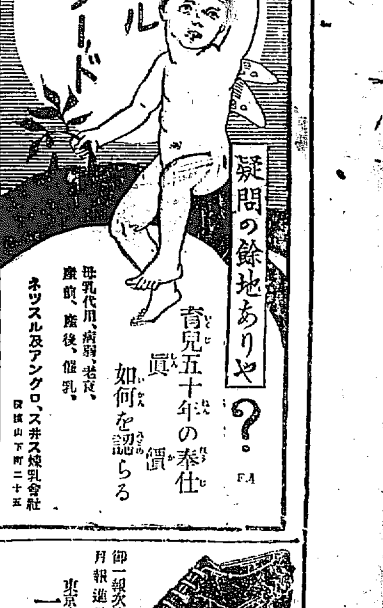
發賣元　大阪　東京　京城　藤澤友吉商店
△各地藥店小間物店にて販賣せり



代理店　大阪市東區安土町四丁目　祭原商店

155

競賣
露西亞馬　四十頭
サラブレット種、アングロアラブ種トロッター種
牡馬十三頭、牝馬二十六頭、去勢馬一頭
競賣場所　龍山停車場前
競賣期日　五月廿九日午後一時
咸興西湖津　横田牧場主　横田茂

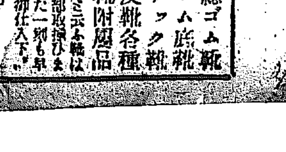


荊妻操子儀
總督府醫院ニ於テ療養中ノ處藥石効ナク廿六日午後六時死去致候間此段御通知ニ代ヘ謹告仕候
追而葬儀ハ明廿八日午後四時自宅出棺[illegible]宗布教所ニ於テ[illegible]可申候
五月廿七日
夫　笠松謙次郎
親戚　笠松清一
代　長平知一
友人　服部豐吉
　　鈴木坂鐵
總代　長島綱吉

御會葬御禮
五月廿八日
男　扇田豐

左官建築材料
防水劑　ウオータイト　タンタルス
白セメント　セメント石灰　青竹
色土　左官材料一式　砂　金剛砂
布海苔　角又　麻苆　玉苆
塗料用品　胡粉　左官用道具一式
煉瓦　建築材料各種
火山灰　硅藻土
耐火煉瓦　粘土
煉瓦土管　瓦　石膏
各種苆類製造
鑄造鐵工所用品
九州火山灰株式會社　朝鮮總代理店
日本硅藻土株式會社　朝鮮總代理店
セメント　小野田セメント平壤支社　石灰特約販賣
京城瓦斯電氣株式會社製　瓦斯コークス　コールタール　一手販賣
京城旭町一丁目　電話長九八〇四番　振替六〇八六番
卸商　戸澤商店

自動車定期運轉
○平壤、江東、成川間、平壤、破邑間
○平壤、順川、新倉間、平壤、北倉、陽德間
○市內運搏、停車場送迎
名勝古蹟案內隨時運轉
▲販賣部
米國フォード自動車會社自動車及附屬部分品一切セールフレザー株式會社西鮮特約販賣
ダンロップ、アジャックス、タイヤー、グードリッチ、チューブ、モービル油グリース其他販賣
▲朝鮮平壤府大和町七番地
株式會社　平南自動車商會販賣部
電話長五五番六〇六番　振替口座京城八九九三番



總ゴム靴　ゴム底靴　ズック靴　皮靴各種　靴附屬品
靴と云ふ靴は全部取揃ひました一寸も早く御仕入下さい
御一報次第月報進呈
東京市本郷區森川町
三倉商店
電話小石川四五二九番　振替東京二〇五三九番

まなびのには

◇◇岸邊先生のお噺【六】

清『アー可哀想に。お爺さんァスコに犬が死にかけて居るヨ

お爺さん『犬ダッテ死にたくて生れたのじやないドレ成程可哀相に死にかけて居る。清や車の中に茶碗があるからソレに水を一杯汲んで來ておやり

清は茶碗を持つて水道端へ往つてチャーと水を容れて來た、サー皆んなお退きなさい、この犬に水を一杯やりますからと犬の口に當がつてやつて見たがモー水を呑む元氣もないのでせう、ダラ〜外へ流れて咽喉に通らない。

お爺さん『清や、モー駄目ダヨ可哀相にトウ〜死んで了つた、オヤ〜隨分汚れて居るネこの水をかけて體を洗つてやらう、』

清は喜んでハケツに水を汲んで來て頭から尻尾の方までザァ〜と水をかけて綺麗に洗つてやつて居る内にその水が効いたか……イヤ〜二人の親切が屆いたのでせウ。モー死んだと思つた犬がムクムクと起上つたが多勢人の群つて居る中で

一 汚い風をして居る子供と年寄りを見て小さい聲で『ワン〜』と啼いた、お爺さん『清や『ワン』と啼いたヨ。清『ワン』と啼いたヨ。清は大喜びで後戻りして見ると犬は弱り切つて耳もダラリ尻尾もダラリと下げて體を持堪へることも出來ないと云ふ風でグタリとして居る。

こ の儘此處に置いて殺されるのも可哀想だと云ふので清とお爺さんの二人は大急ぎで犬を家へ持ち歸つてソツト庭に下した。さうし此間清が入つたアノ濡れた庭に踏み敷いて犬を乾かしてやつた。翌日の朝になると清は子供だお

爺 さんの寢て居る内に昨夜の犬はどうしたかと布團の間から顏を出して見ると犬は前脚を立て、大きな聲で清の顏を見るなり『ワン〜』と吠た。

清『お爺さん犬が『ワン』と吠た

お爺さん『犬は『ワン』と啼き猫はニヤン啼くカナ。ナニ名前をつけてやる。ウンそれはお前のお

友 達だから好いやうにつけておやり

清『ソレジヤお爺さん白いから白とつけてやりませう、

お爺さん『宜からう。白いから白、赤いから赤、海老茶は海老茶

清『デモネー爺さんの金持の家に好い犬が居るでせうアレはポ チと云ひますから家でポチは不可ないでせうか

お爺さん『金持の家のがポチだから貧乏人の家はポチは不可ぬと決まつて居ないヨ

今 度は清が殖に犬が殖ね名前はトウ〜白とつけてやつた今迄はお爺樣一人であつたがこれで三人になつてお家の中が大變賑やかになつたのでお爺さん大喜び、毎日清と三人連れで仕事をして居た、

死か生か【二】

寂しき人々の群

ドミトリエフ一座漂泊譚

痛苦と飢餓の虐げ

對馬丸の甲板から釜山に投げ出されたドミトリエフ一座は金がまるで無かつた。

神戸までの 切符の割戻しは六十圓あつた、それも下關で四十二圓の船賃を拂つて、少しばかりの殘つた金は彼等を樂ませる程の物を買ふ事は出來なかつた。ルバーシカ等の肌はあらはである。白絹の靴足袋は破れてしまつて

素足に靴を はかねばならない。子供のミハイエルもアレキセイも蹈下駄の汚れたのを穿いてゐた。ライカとヂョルジは素足でピシャ〜冷たいコンクリートの上を歩るてゐた病人は大變に熱が高くなつてゐるサモワルの底に少し殘つてゐる

冷たい茶を 呑ますと病人は呻吟を熄めてすやく〜眠り出した男達は興行の爲に町の方に行つた。そのみすぼらしい姿を女達は唇を嚙みしめて見送つた。アレキセイはカルバシを食たいと言つて聞かなかつたあの脂のねつこりした臘腸を空腹に

思ひ出した 時には少年の心はたまらなく動いてゐたヂウエタは劇しくアレキセイを叱つた。アレキセイはシクシク泣き出した、が諦めると病人の背後を通つて待合室を出て。珍しそふに停車場の時計や止まつて動かない客車や赤色の

帆を張つた 青い海のヂャンクを眺めたりして居た。

生れたばかりの赤坊は營養の足らない母の乳房の背め立つてミーミー泣いてゐた。三歳になるライカ丈はニコ〜笑ひながら小犬のマルスカの足を持つて吊下だり耳を引つぱつたりして遊むで居る

マルスカは 高い處に持ち上げられたりすると聲を出してガッガツ鳴き出した。夕方になると男達は歸つて來た待ちあぐむで居た女達はグルグル取りまいた。蠟燭の灯のやうな希望は女達の胸にほつさり灯つてゐるのである。

『此處では興行は出來ない。イカだつて神戸に迄つてしまつて無いのだ。どうなるものか!』

みんな絶望 にむしやくしやしてゐた怨ち催ばかりか希望の灯を吹き消された彼女等は立ちすくむでしまつたヨイ、ヨイ!病人は切れ〜な弱い忍び音を洩して居た。

奉天に向ふ 漂浪の民音樂舞踊團デミトリエフ一座の十二名は京城日報本社の多大なる同情に依り北行列車に乘り込み二十四日午前十時二十分發の列車にて安東に着したるも更に北行の手續き不可能の爲一先づ同驛三等待合室に留め置き領事館より食を與へられ更に奉天迄の無賃乘車方を滿鐵に交渉中なるが多分二十四日午後九時五十分發列車にて取敢ず奉天に赴くべし（安東特電）

日本海戰の回顧

眞に天佑と皇威の致す所海戰史の奇蹟

海軍中將 山路一善

然し乍ら皇國の運命を決すべき大海戰は然く容易でないのである敵艦隊遂に佛領安南カムランを發して東に向ひたる報に接し聯合艦隊は指を屈せば將に十日に垂んとす最早臺灣方面の何れかに其の艦影を現出すべき時である然るに一向に音沙汰がない當時我は鳴りを靜め耳を欹て

如 何なる微音をも之を求めんとし更に張目嘲視して孤舟の片影だも見逃さざらんとせり而して何等の反應なし徐々として全艦隊將卒の腕を痛むるに至つた由來責任の重大なるものは又頭腦を勞することが大である從つて神經を惱ますことも亦

非 常である艦隊司令部は漸く苦慮し始めた固より敵艦隊の出現に即應して津輕海峽或は宗谷海峽に轉戰するの作戰計畫は周到にして遺憾ないのであるされど是が事實となれば相當困難を生じたことは艦隊に難からぬのである且又航海性の不充分なる水雷艇隊は或ひは

同 海峽に轉戰すること不可能であつたかも知れぬのである然るに天なる哉二十五日露國運送船數隻上海に入りたりとの飛電は全艦隊將卒も將又大本營も眞に胸を撫で卸したのであるこれ敵艦隊未だ我が南方に在りと確信し得たのである當時敵の執るべき唯一の策は出來得る丈け我と會戰を避け

其 の艦隊を全うして浦鹽に近入するに存す一度同港に入れば我軍は容易に手を下すことが出來ないのである我は復旅艦に數倍する覺悟を以て之に臨まざるべからずである戰後に於て聞く處に依れば敵艦隊は五月十四日『カムラン』灣を出發し巧に其の蹤跡を晦ましつ、臺灣南方の海峽を東に通過し

宮 古列島の東方より東海に入り二十二日我艦隊を津輕海峽に牽制せんと欲し假裝巡洋艦『クバーニ』『テレーク』の二隻をして我が東岸に行動せしめ二十五日上海沖に達し運送船數隻を上海に避けしめ爾餘の諸艦を率ひて對馬海峽に進出したのであつた想ふに當時若し敵の巡洋艦其の他が巧に

東 京灣津輕海峽方面に作動したならば我が艦隊は或は一時同方面に牽制せられたかも知れなかつたのである更に二十五日數隻の運送船が上海に入らなかつたならば鳴呼實に危機一髪であつた鳴呼實に御稜威である

天祐である尚又二十七日海戰當日は海峽一帶夜來の濃霧に閉されて視界極めて狹隘であつた之れが爲め

聯 合艦隊は信濃丸の警報を始めとし和泉其の他各戰隊指揮官の綜合せる無線電信に依り敵の陣形と共に刻々の運動を知ることを得たのである之が反對に敵艦隊は我主力艦隊の霧中突然戰鬪距離内に出現する迄我が主力艦隊の情報を得なかつたのである又濃霧の爲め

戰 鬪距離を大に短縮せしことも決定的大勝利を得たる一大原因と思はる如之其の戰場は我の日夜親しみたる恰も庭園の池とも云ふべき對馬海峽である斯の如き我には實に天祐神助の數々があつた『最初朝鮮海峽に現はれたる三十八隻の敵艦中擊沈又は捕獲を免れたるもの僅々巡洋艦四隻驅逐艦三隻特務船三隻に過ぎず之に反し我艦隊の喪失は僅に水雷艇三隻のみ是れ一に天皇陛下御稜威の致す所にして天佑神助に因るものなりと雖も又此國家存亡の岐るる大戰に當り五千萬國民の熱誠援助と共に顯れたる此結果を收めしことと思はるるのである然し乍ら

此 等の天祐神助乃至國民の後援も故なくして我が艦隊に賜はりたりとは思へぬのである東郷長官の陛下に奉りたる告別辭の終尾に曰く『神明は唯平素の鍛錬に力め戰はずして既に勝てるものに勝利の榮冠を授くると同時に一勝に滿足して治平に安ずる者より直に之を褫ふ古人曰く勝て兜の緒を締めよと』

◇寫眞趣味の畔夫人

◇近く來鮮の柳兼子さん

鎭海要港部の海軍記念祝宴

魚形水雷發射摸擬爆沈

二十七日は海軍記念日に相當するを以て之が祝典を催ふすべく鎭海要港部にては午前九時より防備隊にて兵員及馬山鎭海學生の運動會、驅逐艦觀覽、魚形水雷發射、舊艦鐵艦爆沈、相撲遊戲等の餘興あり零時三十分より水交社に於て祝賀會を開き來賓百餘名山路司令官の挨拶あり之に對し佐々木慶南知事謝辭を述べ次いで倉田司令官の發聲にて 兩陛下並に海軍の萬歲を三唱し三時よりは市民側の祝賀會あり野崎面長の挨拶山路司令官の謝辭ありて閉宴各種の餘興あり本年は鎭海三大記念祝賀會なるを以て括だ盛況を呈したるが尚廿八日も引續き山車假裝行列自轉車競爭等の催ふしあれば之れ又非常なる賑ひを呈するならむ（馬山特電）

鍾路校の開校十週年

廿九日記念大同窓會發會

鍾路小學校では同校開校第十週年に相當する事とて男子側同窓生有志相はかり、これを記念すると共に一方校運の隆盛を祝し恩師、舊友席を連ねて往時を追想しつゝ一日の歡樂をつくさんと、來る廿九日午前十時から同校に於て一大同窓會開催の筈で之に就き今回は特に同校出身の實業家あたりから多大の寄附などあり餘興なども、ハモーニカ、琵琶、尺八、ヴァイオリン、ピアノなどの合唱やら、手品、落語、模擬店其他鴨綠江節、安來節、どぜうすくひなど十數種に亘つて一日の清遊を試みられる筈會員間には或は通知もれ等の方も進んで出席せられたしと

天帝と結婚

天と地の迷ひ

鍾路五丁目九九番地居住朴時默（二〇）は大乙教の信者にて迷信深き者なるが數年前より大乙天帝は五彩の雲に乘つて出現すべしと妄信し天帝は自分の娘貞順を妻妾にすべしと思ひ込み貞順が二十五歳に及ぶまで他の緣談を斷り居たるが此頃天帝の出現せざるに絶望し、普通學校卒業のハイカラなる金某と稱する天帝と結婚せりと

記念日の運動會

京城高等女學校の催し

廿七日は海軍記念日に相當するとて南山高等女學校では此の良き日を永久に記念せん爲同日午前九時から

景 福宮、神武門外の廣場に於て内輪計りの運動會が催されました、千名近い生徒は午前八時頃から定めの地へ〜と向つて集ひ、先づ此の日の記念をより深うせん爲め大原本社長の

海軍戰史についた 一場の講演があり、十時から愈運動會にいり生徒は赤軍白軍の二手に分れて其の中から交互、徒歩、競爭やら二人三脚、障害物競爭、其他バスケットボール、キャッピテンボールなど何れも勇ましくすべて二十七回に亘つて運動の競技があり一日の歡をつくして

午 後四時散會した

兒童服製品展覽會

かねて京城クラブに於て開催中であつた高木女史の子供洋服講習會は前後十日間に亙りて廿五日いよ〜

其 講習を修了したるに付き廿六日は會員有志の人相はかり午後一時から南山町高等女學校の作法室に於て暖かい茶莚が開かれ、同三時から引續き同校講堂にて各自講評に於てせられた作品の實見會が催されましたが何れも

高 木清水兩女史の心をこめた教授によつて見事な製作の子供さん方も幾日か待たれた洋服を今日こそ裝ひ、ニコ〜顏で大喜び、愈、こ、に講習のすべては終りました

因 に同女史一行は廿七日午後七時二十分發南行列車にて釜山に向ひ同地にて釜山教育會主催の下に廿八日は午前九時から午後四時迄の時に於て裁縫に就いた同女史の講演と下索き、仕事其二三の講習も試みられる筈で同夜出帆の連絡船にていよ〜歸東の筈

○觀世流素謠合併大會 當地觀世流にては來る廿九日午前九時より京城神社々務所に於て錦會發起にて松風會常盤會稜會松綠會の後援にて素謠合併大會を催す由其の番組左の如し

▲神歌▲高砂▲三輪▲八島▲羽衣▲櫻川▲小袖曾我▲俊寬▲杜若▲大原御幸▲天鼓▲山姥▲番外▲勸進帳▲祝言

振出す金額だけ

昨報小切手訴訟事件判決卽ち振出し當日預金額が額面に達せざる[illegible]から起る請求訴訟は昨年よりメツキリ増加して本年に入つても[illegible]ない時代の[illegible]に基づいて特殊の制裁があるが一般人は餘り此條規を吟味せず[illegible]振出す場合が多い事に見受られ[illegible]は五十圓以上千圓以下の科料に處せられるので此の項で最も注意を要するのは[illegible]モーツ氣付かずにゐるのは[illegible]

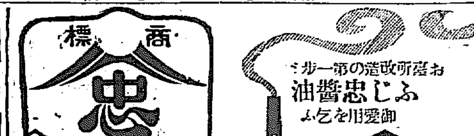
支 拂拒絶の場合小切手面[illegible]分に付した仁川仲買人安藤健の判決は良く之を物語つてゐる當[illegible]

阿片問題に關連して

[illegible]日起訴收監されたり[illegible]

○總督府友邦會 故橋本雅邦翁に[illegible]十三年の永い間師事して[illegible]まつた日本の風光に飽らず是れを揚子江上流其他の古跡に探るべく去る大正五年九月[illegible]起こなつて畫會を開催し、弘く同好者に頒つ由である

高木 清心丹（せいしんたん）
錫入廿錢 桐函入徳用 壹円參円五円 袋入五十錢 廿錢十錢
過酒食嘔吐下痢船車混雑の場所の不快等の應急藥 口中清涼氣分爽快胃腸を健にし惡疫豫防に効有り
元大坂町 東京日本橋 高木與兵衞 振替東京四六八



商標 忠
お薦め所改造の第一步ぎ
ふじ忠醤油
御愛用を乞ふ
釀造元 大田本町二丁目 辻 謹之助

月やく チオミン
一番信用アル通經專門藥 [illegible]
東京本鄉區追分五一 東京新藥院 振替東京參〇參八九番

金側腕時計特賣
本品は純金側代用として最新製品の金側[illegible]
拾參圓
ニツケル側時計
日野鋪

替金處分の極上縞セル
勿驚五反一組七圓五十錢
[illegible]谷商店の信用ある發賣[illegible]は他の類似品に比べて五割以上安くなかつた時は返金取替をなす由記者は本紙愛讀者の爲め特に一言を附し置く所以也。

特許登錄第四四八〇八號
モーラ式
剃刀革砥
MORA'S AUTO STROP

定價金參圓五拾錢

一 巧拙なく婦人小供にも完全に研げる理想的家庭用ストラップ
一 普通ストラップの如く皮を切り剃刀の刄を傷くする變なき理想的家庭用ストラップ
一 西洋剃刀、安全剃刀、日本剃刀何れにも用ゐらるゝ理想的家庭用ストラップ
一 優美且堅牢にして破損の虞なき理想的家庭用ストラップ

御注文次第市内は配達其他は代金引替郵便にて送附す御賓特約販賣の御相談に應ず

發賣元 大阪南區安治川通二丁目 合資會社 花菱商會 電話西三二〇三番

東京肛門病院長 谷泉先生創製
痔の藥
肛門病治療藥『ヒット』に就て

東京肛門病院長谷泉先生は肛門病を專門に研究せられたる斯界の泰斗にして本邦に於て始めて肛門病專門の病院を創立されたるのも亦先生であります。先生は爾來三十有餘年間同病院に於て幾多の肛門病患者を診療せられたるは勿論、肛門病研究の爲めには、其の患者の最も多き臺灣、朝鮮、支那、蒙古、西伯利、南洋、印度の各地を悉く跋渉され、あらゆる肛門病に就て實地診療研究を遂げられたのであります。さうしてこれ等多くの患者は手近に專門良醫なく適切なる藥劑なく、それが爲めに苦しみ惱みつゝあるものなるを以て先生はこれが救濟法として、自宅に於て手輕に治療し得る肛門病治療藥『ヒット』といふ靈藥を創製せられ、本社藥品部から發賣頒布することになつたのであります。

本劑は坊間にありふれた藥と違ひ斯る目的を以て、專門大家谷泉先生三十有餘年間研究の結晶になり最良なる藥物を配劑されたる靈藥であります。からいかさま藥の如く誇大な吹聽や廣告をいたしませぬが痔核（いぼぢ）肛門裂創（きれぢ）痔出血（はしりぢ）脫肛（でぢ）痔瘻（あなぢ）肛門周圍濕疹（かゆぢ、たゞれぢ）其他の肛門病に苦しみ色々の藥を用ひても治癒しなかつたといふやうな方が一度本劑を試みられたならば、その時始めて專門大家の製劑の價値が直ちに實證されます。（若し更に詳しき說明書入用の方には申込れ次第無代進呈す）

藥價 一週間分壹圓拾錢 二週間分貳圓四十錢 五週間分四圓八拾錢 送料各市內六錢內地拾貳錢滿鮮五拾錢臺樺參拾六錢

各地有名なる藥店にあり。若し無き時は本社藥品部へ直接御注文あれ。

東京市京橋區疊町一番地
一手發賣元 東京社藥品部 電話二三二五・三七六七番 振替東京四三三四九番

特約店 玉置合名會社。大木合名會社。福井商店。中田支店。販賣希望の方は特約店か本社へ申込あれ

京日案內

レール 賣品ハ古物 [illegible] 若泉商店

人用 店員入用但シ內地人 若者ニシテ十七歲位 御希望ノ方ハ本人來談 本町二丁目 久保田陶器店 電話一五三番

賣地 大和町三丁目廣江氏住宅前坪百八十一坪 住宅向敷地御希望の方は 黃金町三丁目三三 電話一八四五番 朝鮮國松之進

洋服 夏服地アルパカ 合服地 御入用ノ方ハ一報次第參上見本アリ 京城藥峴町一丁目 大阪屋洋服店

人用 女給仕入用 尋常卒業年齡十五六歲 京城黃金町貳丁目五十五 東京建物株式會社京城支店

店員 店員及女中入用內地人 年齡十四五歲以下 希望ノ方ハ本人來談アレ 京城黃金町三丁目 長電一九〇三 古室商店

ほね つぎ くうじ ちゃみ 一切の治療御依頼に應ず 京城明治町二丁目 柔道術 通鍼

古本 高價買入御報次第參上 速達參上可仕候 京城本町二丁目 電話參壹四八 文光堂書店 振替參參七〇

春川 行自動車並に貸切 自動車最新式乘つて安全 黃金町二丁目 電話三八二三 原江自動車商會

ドラ イクリーニング 洋服並に毛織物類無水洗濯 京城長谷川町 電話三三五三番 菱川洋服店

ほね つぎ くうじち治療 京城旭町一丁目 荒川仁壽堂 ○元明治町ヤソ教前に開業 電話貳二六八番

名灸 小兒虫ばり 其他一切の治療に應ず 京城櫻井町二ノ一七三 公設市場附近 中島整吉

クス リ ドンナ藥でも揃つて居ます 京城本町三ノ二八 電話三〇二七 振替京城三九五五番 西村藥房

自動 車用蓄電池充電及組換專門其他發電機モーターマグネツト電氣機械一切 京城本町五丁目角 伊藤電機商會 電話二六四六

女中 上女中入用年齡十六七歲以上 望の方は本人御來談下されたし 京城南大門驛前 電一五五一番 笑福旅館

高給 外務員招聘 服務勉強者、特參本人來談あれ但し內地人に限る 南大門通三丁目 東海生命保險會社 電話四七

火災 保險の外交員二名入用 京城の地理に精通せる者保證人を要す希望者は履歷書を京日案內係宛郵送あれ

廣告 係招聘 有望なる研究に志す青年を望む運動可優待す 京城本町二丁目 電話八九〇番 ちちぶや

中古 ミシン買入 御一報次第參上高價に買ます 京城鐘路二 ミシン賣買店 補商店 電話三三八

女中 さん入用十五歲以上廿歲位迄 家族三人優遇す御希望の方は左記へ御來談又は電話へ 京城旭町一ノ五一 三二九番 青木

店員 入用 希望者は至急來談あれ確實なる保證人を要す 仁川宮町 矢上商店

採用 外務員若干名採用 希望者は履歷書送れ面會日通知す 南山町三丁目一三 大正生命京城支部

注意すべき新判例

民　事部長野村判事は語る『財界不振から小切手や約束手形の濫發となつて之が支拂拒絕[illegible]

商　法から見た約束手形には右程嚴重な制限は無いが小切手は金額が振出た[illegible]小切手を振出す際指定銀行に預[illegible]ではなく振出した翌日の事を云ふ十日間を放任して置いた小切手は請求の資格を失ふと云ふ事[illegible]法第五百卅六條の規定

額　面に充たなかつた場合[illegible]規に觸れる結果に陷るのであるで[illegible]

起訴收監 遠藤代議士

政友會所屬代議士遠藤良吉氏は[illegible]今回阿片事件に關し大連地方法院に召喚されたるが遂に二十六[illegible]

[illegible]李王朝時代の莊嚴雄渾な佛畫の[illegible]妙を求め一方に純[illegible]な山水美の眞實の題材に行き詰[illegible]く鮮銀總裁秘書役不破氏[illegible]

いざとなれば自動車の總動員

それが今後の國家に對する吾人の義務

陸軍當局では一臺の自動車に對して約千七百圓の補助

保護自動車宣傳の爲め　檢査官　唐原輜重兵中佐入城

將　來の戰爭には自動車が重要な兵器である事は歐州大戰が語る動かすべからざる事實である、我が陸軍當局も此點に留意し軍用自動車に關する研鑽を絕えず續けてゐるが國民皆兵の大方針から

更　に兵器として使用し得る民間自動車增加を計る規程を設け特殊な陸軍の試驗に合格した自動車に對しては製造購買等の補助金制度が制定されてゐるが此制度が普く民間に知れてゐない關係か實蹟が少しも擧がらないので

今　度陸軍當局では保護自動車の大宣傳を遣る事になり陸軍省軍務局の保護自動車檢查官である唐原輜重兵中佐が滿鮮地方の宣傳を引受けて滿洲を經て過般入城、京城でも自動車營業者を集めて趣旨の大宣傳を行つた相である

唐　原中佐の談に依れば鮮滿各地の自動車の普及は喜ぶべき傾向であるが現在運轉しつゝある自動車は米國製フオウド其他で國家有事の際に軍用として使用する事は困難なものばかりである將來の戰爭は在郷軍人を國軍の大本とする以上

之　を運ぶべき自動車の數は幾何有つても足らぬ有樣なので是非一般の自動車使用家が堅牢な兵器として價値のある自動車を平素から使用されてゐる自動車の大動員を行へば國內の自動車は一齊に兵器となるやうになつて欲しい

否　ならなければならぬのです。此趣旨にだて陸軍では或る試驗制度を設け立派な自動車に對しては製造、購買、使用に對し一臺に約千七百圓の補助金を下附する事になつてゐるので一般

自　動車使用の各位も此保護自動車の規定を了解されて充分利用して戴きたいものです』

東宮御日程

巴里御滯在中‖目下英國各地御遊覽中の皇太子殿下には來る卅一日佛國西ハーブルより巴里に御到着アベニューオッシュの大使館邸に御宿泊相成り六月一日同官邸にて午餐の御饗應を受けさせられ午後に大統領の答禮を受けさせられたる後首相並に上下兩院議長を御訪問あらせらるゝ筈なり佛國に於ける殿下は御微行の事なれば二日以後は全く非公式にて御滯在あり二日在留日本人を御引見後エトアールの凱旋門に戰死兵卒の墓へ御弔問あり三日午後巴里市長の招見晚餐會、四日外交團の晚餐會、五日ベルサイユ御遊覽、六日ジャンゼリーに於け日佛協會午餐、同夜大統領の御招待晚餐會の御臨席あり九日巴里に御歸還七月中旬迄御滯在中戰跡其他佛國各地御遊覽の筈なり因に其際在留邦人より記念品を贈呈する筈なり

杉山總長の東上　杉山關東總事務總長は阿片の[illegible]から辭任の噂を殘して秘密裡に本廿三日正午東京驛列車にて入京した

舞込んだりなお筆先の先の先

本社へも大本時報號外なるもの其他を郵送す

御苦勞千萬な末派の汗ダクダク振り

問題の怪宗教大本教の教統と稱する吉原某が過般入城各方面で大本教の講演をしてゐたらしい

內　地では最う官憲の壓迫禁止に手足の出なくなつた大本教が朝鮮に流入したのではあるまいかと疑はれたが警務當局はナーニ大丈夫です詳細なる視察を續けてゐるからイザとなれば一刀兩斷の處置に出づる迄だと

多　寡を括つてゐた處が廿六日午前仁川郵便局の消印ある仁川クラブ皇道大本一行として本社宛の封筒の中に大本時報號外第一一七號・皇道大本講演會と題するビラ及び綾部參向の診療券を郵送して來た

講　演會でも開催するではなからうかと思はれる所から即刻此旨を京畿道警察部本町警察署に通じた何處も未だ初耳らしい、警務局の田中事務官は語る『過般來所轄警察署をして視察させ京城に於ては

如　何な話をしたと云ふ話の內容も略判明してゐるし又在鮮の信者も大體判明して一方東京の警視廳及綾部警察署に詳細の照會中であるが右取調の結果必要に依つては斷乎たる處分をする筈です』

更　に本町署鈴木高等主任は語る『吉原某は仁川に行つた筈で仁川警察署宛に通報をしてあるので仁川署で充分注意を拂つてゐる筈です講演の問題云々は何の知らせもないが許可不許可も場合と講演の內容如何に依るが

些　かたりとも公安を害する場合は警察權を行使するに躊躇しない筈である』

政弘軍曹は七十八聯隊出身

去る二月航空練習生として志願したもの

各　務原航空第二大隊第二中隊飛行下士政弘軍曹の遭難は咋電の通りであるが同軍曹は龍山步兵第七十八聯隊第九中隊の出身である軍曹は性豪膽で聯隊に於ける下士中の

快　男兒であつた、去二月航空練習生として志願し首尾能く及第して入學したのであるが本年度に於ける下士練習生中の拔群の優等成績を以て卒業し各務ケ原航空隊附となつて

更　に去る四月から技能優秀なるを以て高等飛行術の研究中であつた、軍曹が今春龍山中學校で飛行講演をした當時聽講の一生徒から質問を受けて答へたる逸話がある、ソレは飛行機に乘つて

上　空を翔けても怖ろくないかとの問ひに答へて曰く、堀田聯隊長から下した御札が守護してゐるから反つて壯快だ』と言うた、御札と云ふのは軍曹が練習生として出發前に

堀　田大佐が『忠誠』と自筆して遣つたもので之を堅く身に付けて居つたと云ふから此ん度の墜落慘死にも所持して居つたらうが』と同聯隊の副官は愁然今昔の感に痛く打たれてゐた、

自動車取締

京畿道では本月末迄自動車のへ

ドライト、土除け及後部番號を夜間判然ならしめる爲に後燈を完備する樣各自動車所有者に對し通達した

助興稅

五月上旬の　前月よりは增加した

五月一日以降十日に至る上旬中の府內助興稅は內地人側一萬二千六百四十四本此稅額千十一圓五十二錢鮮人側四十六本此稅額三百二十四圓八十錢で加ふるに外人側の四百五十六本三十六圓四十八錢があるから都合一萬七千百六十本此額千三百七十二圓八十錢に上つた譯で之を四月中旬の一萬四千九百八十六本千百九十八圓八十八錢なりしに比せば二千百七十四本百七十三圓九十二錢の增加になつてゐる

海軍工廠疑獄事件

收納簿と現品簿と相違

佐世保海軍工廠は目下會計檢查院大木副檢查官外十名で檢查中なるが造機部所管の銅材、眞鍮數顆。ハンドルバァルコック數百枚、洋銀七千磅此の價格約十萬圓が收納簿と現品簿と合はざる事を發見し目下嚴重取調べ中なり（佐世保特電）

浦鹽ペスト稍々小康

初發以來の患者三一八

浦鹽派遣中の天岸技師より最近警務局へ達した報告に依れば五月十八日より同廿四日迄に浦鹽にて發生したペスト患者は（眞性）四十八、全部支那人にて死亡者は七十五の多數に達し內路傍に遺棄してあつた屍體は六十、初發以來患者總數三百十八名なるが稍少康の模樣を示してゐると

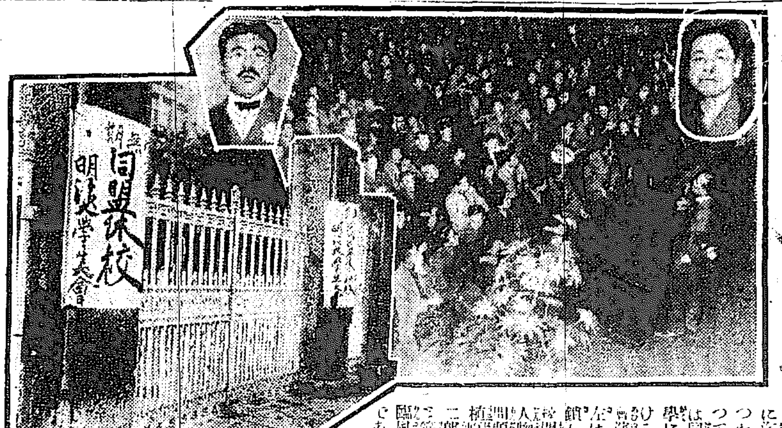
冒險局長

龍岡警察署にて逮捕

本年一月平南德川に於て巡查を射殺し、匪賊を糾合し警察署に[illegible]し多數の[illegible]物件を押收し[illegible]滿洲に根據を有する[illegible]冒險局長[illegible]を京畿道警察部に[illegible]龍岡警察署出張員の手で逮捕した

明大紛糾問題

過日來紛糾を重ねつゝある明大問題は愈同盟休校を決行し一方二敎授復職問題は愈雙方[illegible]



[illegible]臨風氏である

北京の救濟所

除總統の實生活振りや北京の救濟所などを親しく視察した

矢島楫子女史一行歸る

矢島楫子女史は久布白落實　栗塚　矢島女史の令妹竹崎さんが開城の兩女史を隨へ

鮮　滿講演旅行の歸途九州講演中であつたが一行は下關通過歸京の際交々語る 栗塚女史曰く旅上單獨で北京に往き徐總統の實際生活を親しく拜見し北京の救濟所を訪問しましたが米人經營の方は約一千人日本人經營の方は約五百人の子供を收容して世話をして居ました。私は男子二十八人女子二十八人を近く東京に呼寄せ世話をすることに約束したが何れも七歳から十二歳迄です

久　布白女史曰く

に居られますので訪問した所が矢島女史の祝賀に送られた品々が澤山あつたので夫を帝室博物館に寄贈すると云つて居られました（下關電報）

商務會總務 李氏拘束さる

上海假政府に關する某重大事件に關連か

西大門町二丁目朝鮮商務會總務辯護士李重赫氏は兩三日前京畿道警察部に召喚され嚴重なる取調べを受け直に拘束せられたり右は上海假政府に關する某事件にて取調べの進捗に從ひ意外な方面に波及すべく觀測さると

ヨツトで太平洋橫斷

米國豫備海軍大佐ヘンリーレスキス氏夫妻は明二十八日午後二時橫濱出帆ヨツトにて太平洋橫斷米國へ向ふべき前代未聞の大冒險航海を敢行するに決せり大佐は本年二月二十九日より橫濱に滯在之が準備をなし居たり（橫濱電報）

京龍間電車賃統一問題

市民の要求は尤もな事だ

併し今の場合何んとも明言することは出來ぬ

弓削鐵道部長談

電　車賃金均一問題に關し監督官廳たる總督府鐵道部に弓削部長を訪へば『賃金の原價は何人も希望する處だ』と前提して左の如く語る 先日龍山の有志が訪問したから詳細の意見を聽取した、

尤　もの說である、權利を確認されて國家の交通機關の性質を持つてゐる會社として普通一般の營利會社と同樣の經營方針では時代錯誤も免れないが然し京電としては相當考慮してゐることゝ思ふ

當　部に於ても亦目下調查研究中であるから暫時意見の發表を見合せたい、要するに市民の要求に對しては會社側に對しても總督上[illegible]の題に就ては會社側に對しても總督上[illegible]

愼　重審議の上に於て當部の意見を決定する譯だ故に詳細なる談話は後日に讓る云々

六反池の慘劇を懷中にして豪語

それが本町三丁目の情婦殺しのクソ度胸

二　十二日午前一時半頃沛然たる豪雨中に情婦トメを鋭利な出刃庖丁にて一刺に頓死に落入らしめたる彼は下宿同宿人上田某を伴ひ寄せトメを打果さざりしは殘念なりと男泣きせりと言へば

豪　語しなば兇行後新町遊廓正家の樓上に落ち延びし

大　阪六反池に於ける木全りゑの行無し事件を詳細に報道したる大阪每日新聞號外及切拔を肌身離さず所持し兇行前もトメを木全りゑ同樣に[illegible]

意　志極めて頑強なるものあれば殺人未遂として兩日中檢事局に送らるべしと

呼物の踊と新曲『四季の遊び』

盛況を極めた全鮮三業同盟大會の午後と二十七日のプログラム

全鮮三業同盟大會は旣報の通り廿六日午前京城公會堂で大會を開いた

午　後は本町喜樂館で餘興を開催した。餘興場たる喜樂館は京城料理屋組合、三券番を始め三ビール會社其他の飾り付美しく舞臺の緞帳はクラブ化粧品本舖中山太陽堂寄贈、本社名入の素晴らしいもの午後一時より

大　會參列の來賓各位が會場に來席し食卓を前に盃を舉げるや三券番の元物連が酒間を斡旋する。午後二時開幕オーケストラの囃物が觀衆の氣分を浮立たせ天勝一行出演の喜劇『おテクさん』があり三券番連中出演の『靱』

海　老一鐵五郎一行の『三人滑稽』を終つて當日第一の呼物である新曲『四季の遊び』に入つた舞臺正面は唄と鉸鑑子が二段に並び都踊を思はせるやうな素晴らしい踊りの秀千花奴千代龍と云つた連中十四人が花道から

本　舞臺へかゝつて四季に擬へた舞踊に美しい手振を見せ大喝采を受けて午後四時終了差なく此の同盟大會は終つた第二日である廿七日慰勞會とあつて午前德壽宮拜觀、午後朝鮮ホテルの園遊會で大會は全く終了する筈

東京大相撲先發隊

釜山に上陸　興行準備

鮮滿巡業の途に就ける東京角力は來る六月十一日より向ふ三日間本社釜山支局隣接の空地に於て興業すべく先發隊の出羽の海[illegible]內の若者乘込み來り目下準備中である（釜山）

土居八段木浦出發

廿九日京城に大會開催

土居八段は二十五日當地の諸柔道家と共に大會を終りて二十七日發同夜京城著二十九日京城にて大會を開きそれより平壤安東大連を經て歸京すべしと（木浦特電）

海東銀行專務 沈氏北京落ち

の裏面の眞相は斯うだ

海東銀行沈相鎭氏事件として尹澤榮侯と結び付けて誤報されて居るが事件の

眞　相に就き本社の探聞する處に依れば沈氏は李海昇侯家に出入し相當信用あるを奇貨として昨年夏頃西川健次郎外二三名から約五萬圓位を李侯の名で借用した期間が來るも更に返濟する模樣無く西川は李侯家に對

其　返濟方を要求した一方李侯家では寢耳に水の事で該金は借用の覺へ無しと拒絕した、又李侯家では澤辯護士を代理人として西川は民事訴訟を提出した沈氏を私文書僞造詐欺取財で告訴を提起した沈は自己の犯行發覺するや京城に居溜らずして

北　京方面に姿を晦ますに至つたが沈氏は右の外數ケ所に借財して居たといふ

南鮮庭球優勝旗爭奪戰

京城以南釜山までの地方對地方の爭霸戰

恒例に依る本社大田支局主催の南鮮庭球大會は來る廿九日大田滿鐵コートで大田官民有志の組織してゐる大田庭球團後援で花々しく

第　三回の優勝旗爭奪戰を擧行する筈であるが京城以南は遠く釜山まで眞の南鮮球界を網羅した爭霸戰だけに試合は頗る緊張し最後の決勝戰の如きは殆ど個人戰でなく最う對地方の爭霸戰となつて

素　晴らしい熱狂さを示し觀衆の歡呼が會場を搖かすばかりである昨秋も地方として初めての所で催されぬ盛況を呈したが本年も各地共に素晴らしい勢ひで猛練習を續け此大會には各地方より陸續參加の申込があるので當日は恐らく昨秋以上盛況を呈するであらう。

本　社は例に依り當日の優勝者に賞牌を贈る筈であるが朝鮮體育協會は金牌二個及銀牌二個を寄贈し更に當日審判者として京城球界の猛者である京城工業專門學校講師諸岡源吉氏大會に臨む筈であるが

大　阪每日大阪朝日も此の壯擧に滿腔の賛意を表され同社賞牌を寄贈する筈であるとか

人とあつまり

○元町青年會見學　龍山元町青年會主催となり來る六月六日を以て府內社會施設を見學すべく一般の參加を歡迎す

○山村耕花畫伯入城　美術院同人として令名ある山村耕花氏は南滿洲方面を漫遊中の所更に半島美術及古代風俗研究の爲め二十八日朝南大門著列車にて入城朝鮮ホテルに投宿の豫定なりと

運動界

安東の庭球戰

安東庭球團と全新義州團との本年初仕合を來る二十九日午前十時より新義州營林廠コートに於て開催する事となつたので兩庭球團は何れも白熱的の熱心で猛練習を續けて居る相である

第十二期決算公告

（自大正九年四月一日 至大正十年三月三十一日）

貸借對照表

資産之部

科目	金額
拂込未濟資本金	三、五〇〇、〇〇〇・〇〇〇
定期償還貸付金	四五、二四一、九〇六・九四〇
年賦償還貸付金	四九、〇六三、五八六・六一〇
短期貸付金	二三、三三七・八一〇
代理貸付金	三四三、六三三・〇三〇
有價證券	一五、四九九、三五一・五三〇
別口當座預ケ金	六八、三六〇・九四〇
當座預ケ金	二、二四八、六七九・八〇〇
通知預ケ金	五、八四五、四八七・二三〇
定期預ケ金	一、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
朝受預ケ金	二六、九四二・三一〇
振替貯金	七三、七三八・四一三
地所	一四、〇六八、三六七・三六〇
讓渡地	二、三七八、七七七・四三〇
建物	二、三七八、四六〇・三七一
工作物	一〇四、三〇五・六〇八
農産物	一、八三五、八五五・七三三
肥料	二七四、五三八・九七〇
農具	一、六一三・五四〇
什器	八、三四八・〇三〇
貸付肥料	一、八九四、四九七・六三五
貸付物品	一〇一、三一七・六四〇
開墾工事費	一一〇、〇九一・八三〇
灌漑工事費	五〇、一三八・三三〇
新築費	六四四、九六六・三三〇
山林費	五八一、五六七・一三〇
竹林費	三六、〇八一・〇三〇
地所買收諸掛	三六〇、六三六・〇〇〇
假拂金	一九、四二三・五〇〇
未收金	四、一六九、四三九・九八〇
特別預託金	六二九、四一五・〇八〇
受取手形	九四〇、六六六・〇〇〇
有價證券價格較差	八一、七〇五・四四三
金銀	一、一三三、一八〇・四二〇
總計	一三三、九七七、七一七・一八三

負債之部

科目	金額
資本金	五〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
缺損補塡準備金	三、八九八、四四三・〇六四
配當平均準備金	三四〇、七六八・〇〇〇
債券發行高	九五、三八五、三二二・五〇〇
借入金	七、一〇五、五〇七・〇〇八
定期預り金	二、〇九〇、三三三・七六八
本支店未達勘定	六、九七〇
讓渡代金受高	三九、三七〇・八七〇
假受金	四四〇、七一四・九一五
未拂金	一七五、四二四・四七〇
特別受託金	九五〇、五三〇・三三〇
代理貸付保證	三四三、六三三・〇三〇
契約保證金	一七、七〇六・〇〇〇
身元保證積立金	七三、一三〇・三五〇
職員退職給與基金	四〇〇、五〇〇・〇〇〇
前期繰越金	三四、二八五・八四八
當期利益金	三、四三二、〇〇〇・〇〇〇
總計	一三三、九七七、七一七・一八三

利益金分配處分

金參百四拾參萬貳千圓也　當期利益金
金參萬四千貳百八拾五圓八拾四錢八厘　前期繰越金
合計金參百四拾六萬六千貳百八拾五圓八拾四錢八厘
內
金貳拾七萬五千圓也　缺損補塡準備金
金二萬九千圓也　配當平均準備金
金拾六萬圓也　役員賞與金
金貳百七拾五萬圓也　配當金（年一割）
金拾七萬八千圓也　政府納付金
金參萬四千貳百八拾五圓八拾四錢八厘　後期繰越金

監事當選

監事二名任期滿了ニ付選擧ノ結果島德藏錦織秦再選重任セリ

右公告候也

大正十年五月

東洋拓殖株式會社

總裁　石塚英藏
理事子爵　松平直平
理事　川上常郎
理事　人見次郎
理事　夏秋十次郎

正誤　五月二十七日附本紙第一面廣告欄東洋拓殖株式會社第十二期決算報告中三十五行目ノ（損益計算書）トアルハ（損益計算書）ノ誤植ニ付茲ニ訂正ス

化學的濾水劑 ウオーターライト

陸軍糧秣本廠納入御試驗濟　警視廳衛生課御試驗濟　日本郵船會社御採用　諸會社工場別莊家庭向御用

ウオーターライトは硬水を軟水に化し水中のアンモニヤ亞硝酸等を除去し良水を得べし故に工業一般は勿論水道なき家庭には是非共必要品也取扱ひ簡單に永續に使用され價格低廉也

地方特約店募集　御希望者來談あれ

東京京橋區八官町十一　秋本化學研究所（電銀二二五一番）　工場 府下高田馬場

高島易斷所

私ハ明治四十年ニ當地ニ於テ開業致シ今日ニ至レリ然ルニ自分モ老齢ノ身ナレバ以テ永ク海外ニ留ル能ハズ本年末ニハ東京ニ引上ゲル事ト相成候ニ就テハ記念トシテ鑑定料割引ノ上細密ノ御判斷ヲ可致候ニ付御鑑定ハ金壹圓五拾錢御送金アリタシ　但シ通信鑑定[illegible]

陰陽學士 中敎正 田村德治　京城本町三ノ六〇

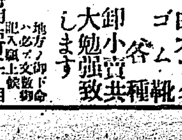
美人珍寫眞　春の眺めに 秋の夜長に

▲極上美人大判一枚一組四圓 ▲乙一組一圓 ▲丙一組八十錢 ▲普通六十錢　大阪市南區[illegible]　振替口座大阪四〇六〇番　菊水堂

官廳ノ蠅取デー　總督府並ニ警察御用品

商標ニ御注意　特製はいごり紙　發賣元 京城本町 川浪濟生堂　振替四〇〇〇番　各藥店雜貨店ニアリ 特約店希望ノ方ハ御照會ヲ乞フ

往診一時より　入院隨意　京義線沙里院　電話一三番　井上醫院



靴の特價提供　白ズック ゴム靴 各種 御小賣共大勉強致します　地方ノ御注文ハ必ズ御下命ノ上記入候

ゴム製品專門 ゴム靴 ズック靴 防水布 雨具各種　京城府明治町二丁目　瀨口商店　電話一九二九番　振替京城七六四九番

害なく下りる　月やく

月やくとまり不順にて人知れぬ苦勞や心配せる人を救ふて上げますから私方へ御出なさい遠方の方は返信料添へ申込みあれば害なく下る良法を秘密で敎へます

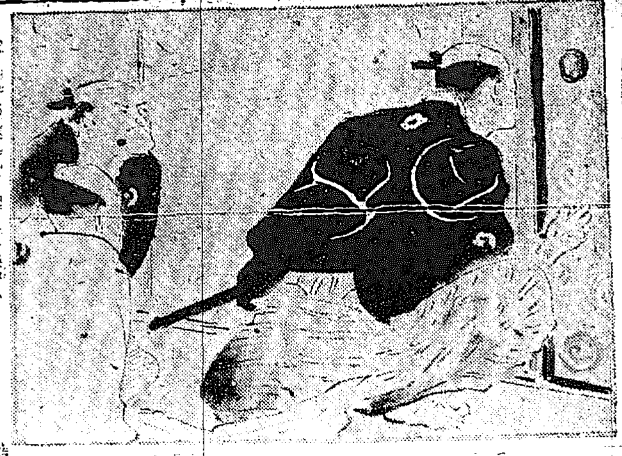
●兵庫縣明石市中町　太平堂

慶安太平記

第一九二席　小金井芦洲講演

却説此方は榎町の佐原重兵衛正雪の留守宅に多くの一味の者ご共に、時の至るを相待つて居るこを。是れへ捕方に向つたのが堀豐前守、人數を二百五十人召連れて出張に及んだ、もう事を擧ぐるも明日に迫つて居るこゝだから、大勢車座になつて眞ん中へ大きな江戸の地圖を取出し×『これが大手御門、此處から攻め込む手は斯う言ふ工合に是れが牛藏これが桔梗、此方が清水門……此手に向つた者は一同うするご世間を忍んで色々論議いたして居りました、然る所へ表の正門をドン〳〵、門番『ヘエ誰方……でござる、が×『ニ、駿河表より罷り越ました、急の用事一寸御開門を願ひたう存じます×『ハイ〳〵畏まりました、少々ごうぞお待ち下さいまし』取次の者が來て此事を言ふご佐原重兵衛も然る者、頻りに小首を傾けて考へて居りましたが重『イヤ〳〵少し待ちなさい、駿河から今時分使者の來る所以がない、鳥渡私が樣子を見て來やう』ご蟲が知らすか佐原重兵衛、玄關の此方へ來て玄關先から門外の樣子を窺ご改め、心密かに大に驚きましたが色にも出さず立戻つて來て、一同の者を手を以て招き膝下に集めて聲を低め重『偖て御一同驚き給ふなよ』一同『ヘイ』重『ごうも世の中は儘ならぬものにて大事露顯をいたした』×『ゲーッ……ナ何んご被仰る大將……』重『唯今表の樣子を窺へば大勢の人數、是れ確かに召捕に向つた者に相違ござらぬ、事明日に迫つたに僅一夜の相違で露顯を致すご言ふは皆ごうも仕方がない。少しも早く御用意が肝要、唯今これへ有金を持出すから持てるだけの金子を持つて何處へなりこも身柄一つで立退きなされ』聞くご一同肩を捻りジリ〳〵ご前に進んで○『大將、これまでに謀したこゝが水の泡、斬つて斬つて斬りまくり、其死骸に跨つて相果るこそ武士の本懐、終りを潔く致さうではござらぬか』重『夫れは各方心得違ひでござる、豫々駿府へお立ちになる以前正雪先生が何ご仰せられた、事を擧げる其前は猥りに働くでも命を取つてはならぬご堅く御申付になつたではないか、徒らに小役人の命を取るなごは後の笑ひの種、無益の殺生。夫れよりは有金を持つて志す方へ立退きなさい、再び花咲く時節もござらうから……』ご何んご言つても固く取つて動かず其れへ有金を殘らず出して分配を致しました、表では愈以て消魂しくドン〳〵叩く×『駿府表より罷り越した』門番『ハイ〳〵』番『唯今開門を仕る直ぐ開けます……』ご答へをし置いて正雪の居間、床の間の掛軸を上げるご壁にに大きな穴が明いて居りまして、ズーご地中に抜け穴が出來て居て、正雪の構への外、榎町の大通り八百屋渡世の清兵衛の家の土間の縁の下へこれが出られるやうな仕掛に出來て居ります、由井正雪ご言ふ人は餘程用意周到の者であつたご見え萬一のことを慮つて邸内に斯かる抜穴迄拵らへて居りました

先年正雪の屋敷跡から大きな抜け穴を發見したご云ふので當時新聞なごでも大分書立てたこゝがございますが、八百屋清兵衛ご言ふ者は倫急に迫つて既に死ぬべかりし所を正雪に取立てられ、立派な醫者になつて當時は大阪へ往つて開業をして居る南部浪人の鈴木玄順ご言ふ者の弟で、豫て一味をして表面は八百屋渡世に化けて色々の便利を計つて居る人物、今宵も最う大事は明日ご思ひますから却々家に安閑ごしちやア居られませぬ、艦褸の筒袍を著て草鞋履で下十條の火藥庫の樣子・倍ては江戸城の樣子なご色々研究をして歩いて居る

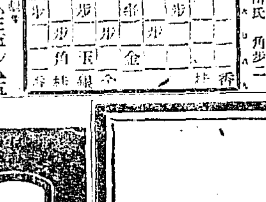


人參王夫

⦿津村兄弟商會　京城本町壹●電話一四八八・一八七〇番

將棋新手合(三)

於龍山某樂會例會席上
香落　二段▲林　玉吉（龍山）
初段△關田　勝藏（龍山）



△四五桂▲二四角△三五歩▲五三歩△同金▲三三角左へ同飛▲同角ナル△四四角（ヘ）▲四一飛（ト）△五二銀打▲四四馬△同銀▲五四歩△四一銀▲五三歩ナル△同銀▲四一龍△五七桂ナル（チ）△五二金（以下次號）

鴻湖本七段講評
（ヘ）四四角打ち味なし寧ろ五七歩となる方優れり
▲（ト）四一飛は二飛と打つ處なり
△（チ）五七桂ならば五七歩さなるがよし

皮膚科　外科　專門　扇田醫院　京城太平通二丁目　電話二三五八番

五月廿九日（舊曆四月二十一日）

▼五黄▲物事喰ひ違ひ易く愼み深くして八方に氣を配るべき日
▼六白▲正しき事なれば一切心の儘に行うて大なる利益を占む
▼七赤▲向上の日移轉行商求職金談婚姻其他何事に用ゐても吉
▼八白▲落ばしき事ある日應せず進んで大吉待人遠くより來る
▼九紫▲立身の端緒を得る日商取引又は文學上の大發展を見る
▼一白▲氣の變る日努力した割合に報酬少し紹介保證等は禁物
▼二黑▲寛直にして引立を得温厚にして人望を視む共同事業吉
▼三碧▲辻褄の合はぬ事あり氣長く辛抱せざれば大凶新事見合
▼四綠▲些細の口論より梓大の爭議を起す事あり萬事控目が利

釜關連絡船

出發　朝六、五〇　夕八、三〇
廿九日　朝、京徳丸　夕、新羅丸
三十日　朝、對馬丸　夕、□□丸

鐵山の宣傳

【鐵州】平北新施……婦女子の入場を謝絶したるを以……五十名に過ぎざりご……餘名に達し空前の盛況を呈した

……改選結果

……協議し夫れより役員を選擧す、即ち左の如し
▲幹事　三井八五郎、須崎平右エ門、加島勝一郎、羽村義、坂井……

建築界色めく

【新義州】最近新義州に於ける建築界の狀況を見るに一月以降……比し不況の如くなるが實は……に屬し好況を呈しつゝあり這は昨年に在りては建築の計畫を爲……爲め實際に於て昨年に比し遙に建築件數增加し建築界色めき居れり

……力婦人の爲め婦人十ヶ月講習會を創め……始し修身教育國語英語地歴數學家事……裁縫著業手藝等の講習を爲すべく會……期は本年六月一日より來年三月二十……日本内地……二等（七四名）三等（三三九）……

CALMOTIN

神經衰弱・不眠症特効

カルモチン

確實なる効力と、絶對の安全を確認せられたる優秀なる神經衰弱、ヒステリー、不眠症の治療劑!!

新錠劑發賣　一錠中カルモチン〇・一グラム含有。三十錠入　百錠入（本錠劑は總べて普通藥に屬す。）

文献郵呈

發賣元　大阪市東區道修町二丁目　武田長兵衛商店
關東代理店　東京日本橋區本町三丁目　小西新兵衛商店

全國知名藥店に販賣す

理想的　滋養美味

赤門印　金規那鐵葡萄酒

一般貧血、病後衰弱、元氣精力減退、腦神經及生殖器神經衰弱症、結核性疾患ニ歸因スル發熱等ニ姙婦產婦ニ偉大ナル効力アリ

發賣元　大阪道修町　神戸元町六　小西商店洋酒部

健康でそして美しいお皮膚をもつといふことは男こしても女としても大きい喜びでございます

品質本位　花王石鹸

は純良でこの點に申分のない効力を具へて居りますから何方からも多大の御愛用を辱うして居ります

健腦丸は忠實なる頭腦の保護者也

頭腦を病む人、頭腦を過勞する人寸時も健腦丸を離す勿れ

主効
◆腦充血◆中風
◆腦膜炎◆頭痛
◆逆上症◆耳鳴
◆神經痛◆健忘症
◆腦貧血◆眩暈
◆卒中◆便秘

特長
本劑を持藥とせば逆上を引下げ便通をよくし恐る可き腦充血を快治し中風卒中を未發に防ぎ記憶力を增進す

定價　一圓外一圓より十圓外七種あり

大阪順慶町　東京箔屋町　丹平商會藥房

全國各藥店に取次ぐ

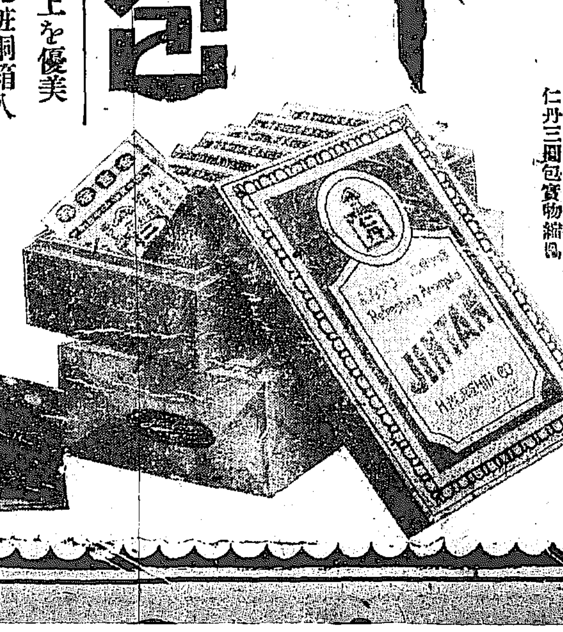
新發賣

進物用桐箱入仁丹　三圓包

内容
▲徳用五十錢包（六個）
▲銀粒付容器（一個）
▲金言容器（二個）
▲金言集（一冊）
以上を優美化粧桐箱入

消化と毒けし　仁丹

金言　速かならむと欲せば急ぐ勿れ　西諺



仁丹三圓包實物縮圖

カルピス

カルピス即ち醍醐味とカルシユームを配合し老幼婦女に通ずる風味を加へて時代の渇を醫す……試み給へ

斯の人に醫療慰安の感作あり

心身過勞する人
産後病後の人
貧血虚弱する人
酒類を厭ふ人
神經性疾患ある人
妊娠又は授乳中の人
黒阻ヒステリーの人
精力沈衰に惱める人

株式會社　祭原商店　大阪市東區安土町四丁目

財界波瀾期の東拓（三）

石塚總裁演說

本社主要事業の概況は上述したるが如し更に本期中に施行したる本社業務機關の改善並に總括的收支の狀況に付き一言すべし

本社は當初朝鮮のみを以て其の業務地域として創立せられ自然本社を京城に設けたるも

時運の進步

本社をして朝鮮のみ跼蹐せしむるを許さず大正六年七月本社法を改正せられ業務地域を朝鮮及外國に擴張し又事業目的を增加せらるゝと共に業務上の執行に便ならしむる爲本店を京城より東京に移すことゝなりたり茲に於て大正六年十月本店を東京に移すと共に職制を改正し京城に支店を置き朝鮮各地の出張所は京城支店に從屬せしめ京城に駐在理事一名を置き朝鮮の業務を統轄せしめ滿洲には奉天及大連に支店を設くると同時に奉天に理事一名を駐在せしめて滿洲の業務を統轄せしむるの組織と爲せり蓋し改正は漸を追うて施行するを必要とし

急激なる改

革は事に害ありて益なきを認め業務施行の實質に大なる變革を來さゞるの範圍に止めたり爾來二ケ年本社の業務益擴大するに伴ひ本店の幹部を充實し業務の畫策に遺漏なきを期すると共に廣汎なる業務の統一に缺くる所なきを期する爲朝鮮及び滿洲に於ける駐在理事の制を廢し本期九年度初期に於て朝鮮の各出張所は京城支店より離れて獨立の支店として本店に直屬せしめ特に京城支店に於ては當該官廳との交處、殖民土木等特殊の事項に付き全鮮に亘る業務を管掌せしむることゝ爲したり、本職制改正に際し一層業務の刷新を圖る爲總社員の約一割を淘汰すると共に社員の待遇を改善し給與を加增し以て優良なる社員をして永く其の職に安んじ社業に勵精せしむるの途を講じたり本期に於ては本社業務上にも相當財界不況の影響を受け

農產物收入の著し

く減少し又貸付金利息は八年度より九年度に亘り貸付金の膨脹に依る當然の結果として大なる增加を見たるにより損失勘定の內諸損に於て所有株式の價格切下約六十二萬圓諸償却百餘萬圓を計上し尙一割の配當を行つて餘りあるの純益を擧ぐるを得たるは財界不況の中に在りて尙よく順當の成績を示すものと云ふを得べく將來に於ても一割の配當を持續するに何等の不安なき確信を得たるに依り前年に比し一分を增加して一割を配當し當會社法第三十九條に依り曩に政府より受けたる補給金返濟の義務を履行する爲め其の一部返納の提案を爲したり今年各位が低率の配當に甘んじ堅實なる社業の發達を助成せられたるを多とすると同時に漸く一割の配當を爲し得る社運に達したるは誠に同慶の至りに堪へず將來益健實なる社業の發展を期し重要なる本社使命の遂行に努力せむとす、冀くば一層の御援助を與へられむことを（完）

銀行檢査官增員

二十三日勅令を以て大藏省官制中を改正し專任事務官四人を九人となしたるは銀行の檢査監督に任ぜしむる必要より出でたるものにして從來は二千の銀行に對し檢査官四人を以て檢査監督に當らしめ居たるが爲め五年に一回の檢査をなし得るに過ぎざる狀態にあり然るに最近銀行の破綻續出し之が財界に及ぼす影響は甚大なるものあれば此の際檢査勵行の必要あり仍つて從來の四人を今回九人に增加し單に本店のみならず各地支店出張所に至るまで少く共二ケ年に一回は巡廻せしむることゝし嚴重なる檢査をなし營業狀態に不穩と認むるものは直に大藏大臣に申告し營業停止を命じ以て金融の健全を期せんとするものなり尙又之に伴ひて專任屬も十八名を增加し檢査事務の進捗を圖る筈なりと云ふ（東京電報）

我觀財界

住井三井支店長談

最近獨逸方面の財界狀報によれば所謂賠償金に對する最後通牒を承認し其結果として輸出品に對し二割五分の輸出稅を課することにしたので一時同國

財界は悲觀

されたが右は獨政府の代償すると云ふことになつたので同國の製造工業は漸次活勢を呈し居る樣である次に佛國は現在の狀態では兎に角に賠償金は急に受け入れられぬとしても先づ安心の體である米國と雖も其財界事情は甚だしく惡くはない唯懸念されるのは英國に於ける炭坑夫のストライキ問題であるが一面には該問題が餘りに緊切すれば自然同國の貿易上の商權に惡影響及ほす結果を見るに至らざるかと虞る而して英國貿易の勢力の消長が果して他列國の

勢力消長の

因となるか而して大局から觀て如何に移動するかは問題である吾國に於ける滯貨も餘程消化されつゝある模樣であるが滯貨中には所謂財界の好況に關らず常時多少の滯貨となるは免れぬ所である先づ以上の如く觀察し來れば英國炭坑問題を除きては比較的健全分子のみであるから時日の經過と共に漸を追ふて健全となると云ふ結論に到達する譯である

產鐵問題良化

鮮銀貸出說

解散乎非解散乎久しく彷徨の姿なりし產業鐵道會社は最近東京方面より齎す頻々たる報によれば同社の存續は疑ひを容れざるものゝ如くにて解散派との協調は無事解決を見るべく觀測せられ據て東拓鮮銀に於て同社の存續に對し援助せる所なるが來る三十一日の產鐵株主總會を目前に控へ存續問題は急轉的に好化したる如くにて鮮銀より五六十萬圓の貸出をなすべしとの說さへ傳へられ居れるが最早今日となりては存續は疑ひなく來るべき總會は案外に平穩なるべきか

綿布動かず

綿布は何分にも不需要期に入り荷動き捗々しからざる爲め自然安値を示すに至り粗布A一百四十一圓雜牌上物にて二百十八圓處にあれども輕目物は却て四五圓方の高値を唱へ居れり

連帶運賃改正

朝鮮郵船と連帶運輸をなしつゝある澤山兄弟商會の船貨物賃金中六月一日より左の通り改正すべしと

◎大阪港經大阪釜山間雜貨運賃一級品百斤に付一圓、二級品七十錢、三級品五十五錢、四級品五十錢に改む

殖產局長平壤行

西村殖產局長は二十七日午前七時南大門發列車にて平壤に出張せるが往復三日間の豫定にして同地製糖會社兵器製造所電氣興業會社等の業務狀態を視察し二十九日發歸任の筈

○鮮銀券日報　二十五日現在左の如し

發行高	七八、六二八、三一三
正貨準備	四九、九八二、一八九
外發行限	[illegible]

○日銀帳況　二十六日現在左の如し

發行高	一、〇〇二、一〇一
正貨準備	一〇〇一、一〇〇一
發行餘力	一二〇、〇〇〇
貸出高	六三、一四八

金剛砂

▲卸値段は下たが小賣は相變らず高い▲其譯を聞くと高値當時の仕入があると云ふ▲同じ辯解をする者も苦しかろうが高いものを買はされる者は尙辛い▲小賣値下の實際をやる必要がある▲其手始めに卸商から團體にて卸賣をするがいゝ▲又一方には小賣値段の安くないのは確かに主婦の責任だ▲御用聞きに居ながらに注文して品物の善惡を見るでなし斤量の多少を調べるでなし奧樣と言はれたいが氣一杯である▲勿論自身で市場に出掛けて品物をブラ下げて歸る勇氣はない▲小賣相場の高いのは蓋し故あるかな（ダ）

株式（廿七日）

現株市場出來値

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取 引寄	六六·九〇	六六·〇〇	六五·三〇	六四·九〇
仁取 寄	一五八·三〇		一五七·三〇	
鮮銀 引寄	[illegible]		[illegible]	
同新 引寄	四三·八〇		四三·八〇	
殖銀 引寄	[illegible]		[illegible]	
同新 引寄	[illegible]		[illegible]	
實銀 引寄	[illegible]		[illegible]	
商銀 引寄	[illegible]		[illegible]	
同新 引寄	[illegible]		[illegible]	
漢銀 引寄	[illegible]		[illegible]	
同新 引寄	[illegible]		[illegible]	
韓銀 引寄	[illegible]		[illegible]	
東拓 引寄	五七·七〇		[illegible]	
同新 引寄	一七·七〇		[illegible]	
鮮土 引寄	[illegible]		[illegible]	
朝紡 引寄	[illegible]		[illegible]	
滿毛 引寄	[illegible]		[illegible]	
京電 引寄	[illegible]		[illegible]	
同新 引寄	[illegible]		[illegible]	
朝紙 引寄	[illegible]		[illegible]	
朝郵 引寄	[illegible]		[illegible]	
中鐵 引寄	[illegible]		[illegible]	
滿鐵 引寄	一一七·〇〇		[illegible]	
同新 引寄	二五·五〇		[illegible]	

乙の部

銘柄	前場	後場
京信 引寄	三七·五〇	[illegible]
安取 引寄	[illegible]	[illegible]
大新 引寄	[illegible]	[illegible]
上取 引寄	[illegible]	[illegible]
紐東 引寄	[illegible]	[illegible]

短期取引

銘柄	前場	後場
京取 引寄	[illegible]	[illegible]
同新 引寄	[illegible]	[illegible]
日糖 引寄	[illegible]	[illegible]
大新 引寄	[illegible]	[illegible]
朝紡 引寄	[illegible]	[illegible]
滿毛 引寄	[illegible]	[illegible]
安取 引寄	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	二十七日前場寄付	二十七日前場大引	二十六日後場寄付	二十六日後場大引
大株	一四五·二〇	一四五·一〇		一四五·五〇
同新	一三·〇〇	一三·〇〇		一一七·〇〇
郵船	五三·三〇	一六·五〇		三一·一〇
商船	六二·五〇	二·〇〇		五〇·三〇
同新	二一·五〇			六一·九〇
鐘紡	三〇八·五〇			三〇九·〇〇
同新	三〇四·五〇			
東紡	一二一·〇〇			九九·五〇
日糖	九九·〇〇			七五·〇〇
上取	七七·〇〇			

東京現株

銘柄	廿七日前場	廿六日後場
鮮銀	一二七·八〇	一二八·〇〇
同新	四三·五〇	四三·〇〇
東拓	五七·〇〇	五七·〇〇
同新	一六·五〇	一六·五〇
滿鐵	一一七·五〇	一一七·〇〇
同新	二五·二〇	二五·〇〇
殖銀	五二·〇〇	五二·二〇
同新	六·〇〇	一六·三〇
東株	一四六·〇〇	一四六·五〇
同新	一一七·二〇	一一七·〇〇
東取	六〇·五〇	六一·〇〇
滿毛	一六·〇〇	一六·〇〇
朝紡	一九·五〇	一九·九〇
日紡	九六·五〇	九六·二〇

安東株式

		寄付	大引
○廿六日後場 安取	當	一八·三〇	一八·三〇
	先	一八·二〇	一八·二〇
○廿七日前場 安取	當	一八·二〇	一八·二〇
	先	一八·二〇	一八·二〇

京取利喰押

京取は前日引尻ボンヤリの氣先を受け今朝は利有筋の賣物に今週六圓六十錢と二十錢安に寄り五十錢と弛み二の廻り更に二十錢と押し六十錢なり一の廻り來週は六圓と寄り二の廻り五圓臺に崩れ五圓十錢と引け一圓方下押したが此處今一段の押目を見るか又は此邊好個の押目として强氣の買付きとなるか鼓氣迷ひを免れぬ次第であるが買方主力の作戰として押目は強いて買突つ張らずマバラ賣りに乘じて專ら氣頹け的の賣物を發し良分にても尉透かしを行ひ軟派が愈々氣配惡化と見て突込み來る處へ隙かさず掬はんとする方針とも云はれて一圓內外の下押しは當然の成行と見るものあり一面今週物は既に週末に迫りて小口の手仕舞を喚び易き折柄今週戰は最早見るべき激戰は期待されざるものゝ如し

東拓引締る

東拓は今週舊株は十圓七十錢に寄り八圓七十錢と一圓方の昂騰を告げ五十錢と引け新株十七圓七十錢と手堅き成行きを見せたが右は今期の業績が米價の暴落及殖民地財界の極度に不振であつたにも拘らず一割の配當を行ふことが既に底入れと見られたが今次の軍事外交會議に於て決定した滿洲の金融と文化政策に依りて經濟的の開發を行ふことゝなつたので之れが現實となつた曉は業績も頗る一新して一割配當は優に繼續し得る狀態であるといふので內地市場の買氣を誘つた結果だと言はる

京信弛む

京信は株式に乘ずる買古說を傳へてマバラの買付となり三十一圓處より漸次に向いて昨後場高値九圓なり見せたが今朝は値頃思ひの新規賣りと利喰物に今週十錢方來週八十錢方下押したが既に八九圓方の棒上げを續けた揚句としては此の邊に押しあるべき順序と見られ今一段の深押しを期待されたが安値には京取に押拔きした手空き筋の買狙ありとも云はれ又短期の業績も漸次樂觀されて來た折柄二十五圓割れは再び買氣を誘はずやと觀測さる

京電も强し

京城電氣は最近漸騰を續けて遂に拂込額面を上拔いたが其後も小口ながら引々の買物絶えず今朝は舊株五十二圓四十錢と九十錢高新株三十七圓五十錢高を示した

大株の採算

大株今期の業績は益良好を示し一昨二十三日までの出來高は定期六百十三萬三千五百六十四株（此手數料五十九萬三千五百九十六圓）延べ六百七十六萬二千九百株（此數料七十一萬四千六百五十圓）直き三十六萬八千八百三十株（此手數料七千四百三十三圓）公債五百十八萬三百圓（此手數料三千百十一圓）にして手數料收入合計百三十一萬八千七百九十圓に達しアト六日間の手數料收入を內端に見積りて十一萬圓とすれば合計百四十萬八千七百九十圓となり此以外の資產收入にて全般の經費を償ひ尙ほ多少の殘餘あるは勿論なれば二千五十萬圓の拂込資本に對し一割二分の配當（百二十二萬圓）は十分可能なる計算なり一割二分配當として百五十圓は四朱利廻に當り三朱利廻まで買ふとせば二百圓の價値を有し若し夫れ下半期の配當が最低二割を下らざるものと見越される現狀にありては二割配當の四朱利廻は二百五十圓三朱利廻に三百三十三圓に相當する以上大株の買人氣が油然として擡頭し來るも偶然でなく恐らく此採算觀を肴に大株中心の一相場があるだらうと期待される形勢となつた

東株の採算

東株最近の出來高は漸增の傾向で不況であつたといふ日でも十萬株內外を下らず、少しく賑つた日には二十萬株內外に達する、其の平均は十三萬六千五百五十株を維持し今期昨年十二月以來五月二十三日までの總出來高は千八百二十六萬六千七百株に上ぼつた、一株當りの純益平均十錢と假算するも今期の定期部手數料收入高は五八九十萬圓に上ぼる譯で、此の外現物部の手數料收入及預金利子（六七十萬圓）其の他の雜收入を加ふる時は極めて內輪に見ても三百萬圓近き總金額に達するから既定の積立金や役員所員賞與金や雜費等を差引して尙ほ一割二分內外の株主配當可能なりとは同所々員の說明する處である、新株公募のプレミアム收入とか、短期取引の解決よりする增收を見越しなどは後期に讓り、今期は單に其の配當率から打算して時價はマダ割安であると說くものもある

短期取引

出來高　甲 六千八百三十枚　乙 四千百四十三枚
累計　甲 九十六萬四千十枚　乙 三十二萬二千八百枚

前場　京取は六十七圓と前日と同事に寄り跡六七十錢を揉み六十錢と引け四十錢安大新は百十五圓七十錢に寄り六十錢を高値に大引四圓五十錢と崩れ五十錢高

出來高 千五百十枚　累計 三萬五千八十枚　受渡高 受 二百八十枚 渡 二百枚
日步（朝）京取五十錢 滿新二十錢　三十日物 新鐵新二圓 大新二十錢安

株界片々

今朝の前場は好勢後場前は狀態が變つて一息付いて突込みさうにも[illegible]▲川崎の今週買玉が目立つので土曜の前場で投げはせぬかと氣遣ふものがあるが二三箇月の內に百圓相場が出やうといふのに今投げる位なら初めから買ひはせん私の居は一週間やそこらで諦めなさるやうなお客では御座いません方針ですといふ[illegible]▲コレだけ用意すれば手數料[illegible]千二百圓位は信託會社收入其他假六新の四百圓▲京取[illegible]山崎支配人[illegible]期待[illegible]御座い

北濱だより

前月マバラ

[illegible]の總撥り落しを演じたる相場は石井[illegible]其他一派の買腰强硬なる[illegible]鐘紡の案外伸び[illegible]新高値に飛躍し來り[illegible]定期延べを通じ約二萬石の買玉を有し[illegible]二萬に達し其他[illegible]買玉[illegible]するとこへば如何に其腰入の[illegible]鐘紡に對する[illegible]仕掛けて[illegible]人氣の中心より[illegible]當然にして結局一大[illegible]を出ざれば止まざるべし

二和仲買店　井口陸造　京城黃金町一丁目　電話 五六 一五八

米況（二十七日）

仁川期米　前場傍觀

政府の買上げ方法發表と秋賣米の流出氣勝への板挾みとなりたる場面は依然の一上一下と共に昨後場二十一圓七十錢を高値に六十五錢を安値に釘付け狀態に陷りて打止めしが今朝も何等活氣を添ふべき材料に乏しき爲め依然氣乘薄に立會ひ當中出來ざるが先二十一圓七十錢寄りなく寄付きたり

▲第二節　大阪又た依然二十七圓八十錢揃みの持合ひに益々氣乘薄となり當中出來ず先七十三錢より四錢と呆氣なく引

▲第三節　當中出來ず先七十四錢の寄止めの引

▲第四節　當二十圓八十錢中二十一圓〇四錢先七十二錢と何れも寄止めの閑散を呈せり

▲第五節　當中出來ず先七十四錢より三錢と持合ひに引

▲第六節　當中出來ず中〇九錢より七錢と縮りしも先七十三錢より七十錢と頭重く大引せり

後場氣鈍し

▲第一節　大阪前止め七圓八十二錢後寄七十五錢の鈍調を移し當中出來ず先七十錢と押つて氣丈に寄付たり

▲第二節　當中出來ず先六十八錢より七錢と引公定六十錢

▲第三節　當中出來ず先六十七錢と持合に引公定六十七錢

▲第四節　當二十圓八十五錢中出來ず先六十五錢の寄止め

▲第五節　當中出來ず先六十五錢より三錢引公定六十三錢

	○二十七日前場	▲廿五日後場
寄付	二一·七〇	二一·六九
止値	二一·七〇	二一·六五
高値	二一·七五	二一·七〇
安値	二一·六五	二一·六〇
一節	[illegible]	[illegible]
二節	[illegible]	[illegible]
三節	[illegible]	[illegible]
四節	[illegible]	[illegible]
五節	[illegible]	[illegible]
六節	[illegible]	[illegible]

取組高 二萬三千八百石　出來高 一萬二千三百石　累計 四百八十三萬〇四百石

定期大豆　前場堅實

▲第一節　當中出來ず先六十八錢より[illegible]
[illegible]

眼先尙動き難し

政府買上げの發表と共に軟派の戾り買[illegible]相場は二十一圓[illegible]

双方睨合ひ

今週一周の人氣は頭打に集注せられ[illegible]

內地正米便り

產地は買上げに對し[illegible]

大阪在米減少

二十日現在大阪在米高は合計二十八萬六千百五十七石にして前旬より三千九百八石の減少を示せるが其內譯左の如し
▲內地玄米三七、四七一（一、六〇七增）▲同精米四、九三〇五、七〇二（二一一增）▲朝鮮玄米一五七、一七〇、七（一、〇二一減）▲同精米一五三、四〇一▲臺灣米六四三（四二九）▲外國米七〇三袋（四六一）

賣買差引殘

買方	[illegible]
賣方	[illegible]

期米雜觀

定期は賭博視し取引所を賭博場の樣に考へて居る人もあるが[illegible]

戾り賣に一致

[illegible]

後場

公定	二一·六〇
帳入値段	[illegible]
取組高	[illegible]
出來高	[illegible]

京城正米市場

京城正米は實はず安値に資らずの保合ひにて遂に持合ひを續けつゝある地場正米は閑散氣配に傾き三等合格二十一圓地指上玄十九圓七十錢並十九圓揃めを釘付狀態を呈しつゝあり

大豆　定期の頭打模樣に現物も又た小調行詰まりの姿にて今朝は龍山直積仁川渡十四圓四十錢一車南川に月五日仁川渡十三圓七十錢にて一車出來したるも斯內地との採算除地無きが爲め產地の買進みの乏しきが如し然し現下定期の採算に於ては物に引より尙驟き買の餘地あれば値頭と格好品の狙ひ買絕へず

仁川正米

政府買上げの發表に惡腰氣まりし正米は精米所及小口筋の見越買に氣配二三十錢方盛返し三等合格上物二十一圓十錢地指上玄十九圓六十錢[illegible]を唱へ居れるも實物至稀なり

釜山正米

賣買双方共氣迷にて氣乘薄く保合を呈し局三等神力二十一圓二十錢及良二十一圓四十錢所にて四千五百叺の商內ありたり

群山正米

大豆は前日の仁川高に伴れ二十錢高の十二圓五十錢所にて約六百叺の商內ありたり（二十七）

東京期米

六月末限二十一圓二十九錢七月中限二十一圓四十九錢現物持合（二十七日）

大阪期米

	廿七日前場	廿七日後場
當寄	二六·三四	二六·二九
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	二七·二四	二七·一六
止め	[illegible]	[illegible]
先寄	二七·〇九	二七·五五
二節	二八·〇	二七·五
三節	二八·二	二七·三
四節	二八·三	二七·三
五節	二八·二	二七·一
六節	[illegible]	[illegible]

兵庫期米

	廿七日前場	廿七日後場
寄	二七·六八	二七·六三
止め	二七·七一	[illegible]

下關期米

	廿七日前場	廿七日後場
當限 寄付	二六·七〇	二六·四〇
中限	[illegible]	[illegible]
先限 止め	二六·九九	[illegible]

各地期米

○二十六日後場止め

東京	二七·七〇
兵庫	二七·六八
桑名	二六·七三
備前	[illegible]

大阪	二七·八〇
下關	二七·一一
名古屋	二六·九三
金澤	二三·一六

大阪三品

○廿七日前場寄付　倫敦銀塊相場三十三片二分の一　米棉十錢安

限月	前場寄付	後場大引
五月限	三〇·一〇	二〇·一〇
六月限	三〇·二〇	三〇·二〇
七月限	三〇·四〇	[illegible]
八月限	三一·一〇	[illegible]
九月限	三一·七〇	[illegible]
十月限	三二·〇〇	[illegible]
○廿七日後場寄付 五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]

人の最大幸福は健康にあり

新案特許　OZON PIPE

此窓に注ぎ二八窓　リアノモセニ
一日の保健料僅かに一錢內外

大好評保健器界の權威

輕便オゾーン吸入器

オゾーンパイプ

喫煙代用

全國各名藥店にあり

大阪市櫻橋交叉點東入　電北二〇三八番振替大阪四〇三九番
發賣元　合資會社　オゾーン商會

特約代理店　高橋盛大堂分店　小林大藥房

特約販賣店　朝鮮京城本町三　（以下各地特約店名）

定價　第一號特上 ... 第二號 ... （價格表）[illegible]

オゾーンの偉力呼吸器病、傳染病豫防食慾の增進、病後快通等補速に生理的本能を回復す

オゾーンが健康增進並に効果を…すると說、一致者の證明處也

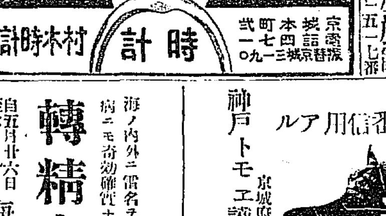
一日の保健料僅かに一錢內外

大木耳鼻藥

耳だれ、耳鳴り、耳痛、中耳炎、內耳炎、鼻加答兒、蓄膿症、肥厚性鼻炎、慢性鼻加答兒、急性鼻炎、鼻のつまり、耳鼻の病に一切効あり

藥價 一圓二十錢 三十錢

東京神田鍋町　大木合名會社　振替東京四八〇　各地藥店にあり



廣告

開業十週年紀念トシテ左ノ通リ勉强仕候

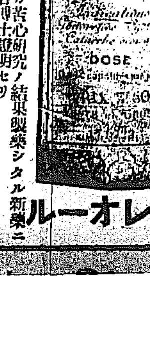
一、銘酒鶴一泊金貳圓也
一、キリンビール一本金二十八錢
一、サッポロビール一本金二十五錢
一、サクラビール一本金五十錢
以上

南大門驛前　岐阜屋旅館　電話一五一七番

流經新藥レメノリン　月經

閉止四五ヶ月以內に確實に流れ作用も實に容易く感じ効力の目的を達し得られ優秀なる效力を有せり藥價一瓶貳圓五拾錢
送料四拾五錢切手一割增說明書
大阪北區曾根崎上二丁目三六地　常盤藥院　振替大阪二六三〇番

淋病最新內服藥



佛國西巴里アセチール會社が苦心研究ノ結果製藥シタル新藥ニシテ効力ノ確實ナルコトハ各博士ノ證明セリ
價一四十瓶入 貳圓五十錢

佛國西作村樂工業株式會社
特約店 藥種 貿易
京城明治町一丁目五十番地
藥劑師 栗屋祥三郎 正祥洋行
電話二六三八 振替京城八九四四番

アレオール

京染

新柄見本送荷
京城本町三丁目三〇六八番
よろぎ屋京染店
地方ハ注文ノ等御申付被下度

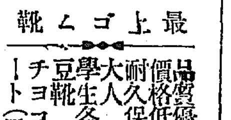
轉精療法傳授施療公開

海ノ內外ニ僞名チ博シツ、アル近ニ不可思議ニ如何ナル難病ニモ奇効確實ナル前療病氣ノ種類ハ問ハズ

自五月廿六日至六月九日　每日 自午前八時至午後四時　其後往診

京城旭町二丁目護國寺前東京旅館
大日本轉精療本院長出張所　電話二五九番

內地デ一番信用アル



最上ゴム靴

品質優良　價格低廉　耐久保證　大人學生各種　豆靴　チョコレート（黑）

卸賣專門　各地特約店募集

神戸トモヱ謹製　京城府本町二丁目三九　京城出張所　電話二六二四番　振替京城一二〇番

自動車飛沫除

右今回特別廉價ニテ販賣開始仕候間何卒御用命願上候

壹臺分 金參拾五圓

京城水標町　北原式自動車用石油揮化器一手販賣
製造販賣元　松田自動車部　電話貳壹三八番

小説

火焔の下（2）　第一五七回

德田秋聲 作　近藤紫雲 畫

慌忙しく多くの人が往來する廊下ではあり、早く我子の安否を見たいといふ一念で、頭が一杯になつてる絢子は、此の場合白井に邂逅ふのは、非常に嬉しかつたけれども、迚も長い立話は出來なかつた。で、貞子が急病で入院したことから、此處へ駈け付けたことを、大略話しただけで、二人は後で悠然會はうと云つて、右と左へ別れた。白井も矢張り、自分が今の會社へ召喚て來れた重役の子が、

口病院へ入院してるたので、今朝火事だと聞くと、丸ノ内の會社から直自動車を飛ばして、他の同僚と共に見舞ひに來たといふことを掻い摘んで話した。

『私も後でお見舞に行きませう。』白井は別れ際に然う言つた。

絢子は隆夫を促して、急いで教へられた貞子の病室へ行つた。そこは階下で、可成り廣い病室であつたが、一時に何人も、患者を收容してゐるのと、附添へ人や、見舞の人たちで殆んど一杯になつてゐた。患者が皆な小兒だけに、其の混雜と騒ぎは一通りではなかつた。中には此の椿事の爲に、餘程容體に急變でも來たかとして、母らしい女の泣き聲さへ、其の混亂の中に混つて聞ねた。絢子はどきんと胸を打たれた。彼女もある不吉な豫感に襲はれて、我を忘れて人中を掻き分けて奥へ入つた。

『お、、奥様！』窓際に寄せられた病寐の傍に立つてゐた、お篠は、早く絢子を見付けて然う叫んだ。

『お、、心配だつたわね。奈何なて？』絢子はずつと病寐に寄つて行つた。隆夫もそこへ不安し顔を近寄せた。お篠はもう眼に涙を一杯にじませて、感謝の籠もつたお辭儀で彼を迎へた。母の言葉が耳に入つたか、今までうとうとしてゐた貞子は、力なく眼を開いた。

『あら、母さま！』其の聲は興奮のために、上づつてゐた。

『お、、貞子さん！』絢子はがばと病人の上に蔽ひかぶさるやうにして、其の可愛い頬に接吻した。兩眼からはらくと熱い涙が流れた。お篠も襦袢の袖口を眼に當てた。隆夫も泪ぐましく眼をしばたゝいた。

『お氣分は奈何？大變だつたわね。』と、絢子は漸と泪に濡れた顔を擡げて『先刻は默つて歸つてね、悲しかつたでせう？かんにんしてね、かんにんして頂戴！ね、かんにんして！』さう言ふと、彼の女は自分の言葉に新しく泪を誘はれて、又もと白い毛布の上に泣き俯した。お篠も歔欷いた。混亂の渦の中で、此處にも亦沈んだ悲劇が演ぜられた。隆夫はそれを他へ紛らすやうに、ずつと患者の傍へ寄つて、

『貞子ちやん、奈何かい？叔父さんも早速見舞ひに來たよ。』以前の儘の親しさで、彼は小さな病人の血色の褪せした顔を見た。絢子はそれを聞いて、力を得たやうに氣を引立てゝ、

『さ、貞子さん、叔父さんよ。あなたの好きな叔父さんも來て下すつてよ。早く治くなつてね、又叔父さんと鬼ごつこして遊びませうね。』

『叔父さん、有難ふ！』貞子はさう言つて、頷く樣子を見せた。

『あれから別に變りはなかつて？』と、絢子は振顧つてお篠を見ながら『一體奈何したの、あの火事は？』

『ほんとに、こんなに吃驚したことはございませんわ。』と、お篠は恐ろしかつた出來事に、まだ心を顫はしながら、火事の顛末を簡單に話した。

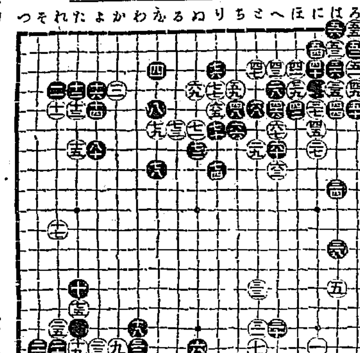
火元は二階で貞子の病室の近くだつたので、一層慌てたが、辰衛は直椿事が知れたので、辰衛は看護婦を呼ぶまでもなく貞子を抱き取つて、自分の歸りを待合してゐた宅の自動車に乘せた。お篠も手廻りの物を少し持出して一緒に乘つた。そこへ附添の看護婦が來て、病寐の附近の物は大概持出してくれた。吉屋病院へ避難せよといふことは院長から皆なへ言ひ渡されたことで、それを聞くと、辰衛は直此處へ自動車を飛ばさせたのだつた。

『そんな風でね、此處へ參りましたのは、お孃さまが一番お早かつたのでございます。ほんとにお若旦那さまがゐらして下さいましたら、どんなにか心强うございましたでせう！』と言つて、お篠はほつと安堵の息を吐いた。

『さうだつたわねえ。』絢子もほつとしたが、ふと辰衛の姿が見えないのに氣付いて『あの人何處へ行つて？』

新局碁戰（四）

三段　山平三子
二段　大久保雅彦



○六十一劫トル　○六十五りの五　○六十九ぬの四　○七十三ろの六　○七十七りの四
●六十二はの二粘　●六十六ちの六　●七十ぬの六　●七十四りの八　●七十八なの八
○六十三への八　○六十七への六　○七十一ぬの六　○七十五たの十五　○七十九なの六
●六十四いの四　●六十八さの五　●七十二ぬの七　●七十六りの三　●八十よの七

趣味と新刊

▲へぼ胡瓜（岡本一平氏著）漫畫

出版物に關する紹介は趣味と新刊の欄に

一平が一平の漫畫が正道にはれよ一平氏も初め文學に志を立てやうとしておやぢの反對に泣くく畫家になつたといふ丈けあつて氏の一面は寧ろ文學にある其のキビくしたは、骨を刺すが如き詩句、天眞爛漫狸物が山嶺るが如き筆致、赤漫畫に共に獨特の妙味がある本書はへぼ胡瓜指一本、忙しき時は汽車ごつこの三篇に例の漫畫十數葉を收む（二圓東京本郷駒込坂下町大日本雄辯會）

▲戸田新八郎（千代田錦錦講演）元和三勇士戸田新八郎の傳記を編講談にして其の武勇義倫の活躍さ波瀾疊々たる生涯は一讀以て卷を擱はしむるものがある（六十八錢東京日本橋區本石町三日博文館）

▲庭園（三の五）三十五錢東京市外戸塚町其協會

▲松の實（八）二十五錢龍山元町二共吟社

▲朝鮮實業倶樂部會報（二の五）五十錢京城長谷川町京城商業會議所内其倶樂部

▲高松商業會議所報（創刊號）高松市内町高松商業會議所

▲直言新聞（記念號）二十錢愛知知多郡半田町新青年社

京城明治町　京都　たまや服裝店　夏物新柄各種品揃

▲茶谷生に答ふ　藥用海人草は京城本町の木下藥店に販賣して居ます直接左記の店に御尋ねなさい（生藥愛用生）▲目の用生に答ぐ　當病に悲しむあなたの目内の人に同情にたへません　それは奇妙に良く効く藥が有ります其の藥で重患の人もたくさんなほりました試に私方へ御照會なさい　黄金町三の二五五戎湯前藤井▲京城市内に洋服を洗濯（編ラズ）する洗濯所ありましたら御知らせ下さい（吉補生）▲松元君又太田から歸へつたさうだね何事でも眞面目にやり給へ

▲電車乘務員に告ぐ　停留場は止めて下さい▲グラフレツクス名刺版寫眞機一臺ゼツサー鏡玉付で取扱も簡單三枚パツクホールダー付を持つて居ります御希望の方に格安でお讓り致します御希望の方は府内…番へ御尋ね下さい

早く治す必要あり　淋病患者に急告

捨置けば餘病續々併發し生涯苦痛の去ることなし

この記事を讀んだだけでも治療の方針を誤らぬことになるから患者は何を措いても、是非一讀せられん事を望む。

■初期の急性症は、尿意頻數、疼痛烈しく濃汁出で、苦痛甚だしいが根本治療を遂げ易いのは此期間であるから一刻も早く治療に取掛らなくてはならぬ。それを放任して置くと何時しか疼痛や濃汁がなくなり、恰も全快したやうに思はれるが、酒を飲むとか時候の變り目などには再び急性の症状を呈するか、疼痛はなければ濃汁が出るとかして再發に至る、之が慢性淋の症状である。然し慢性淋は少しも症状のない時よりも症状を呈して身體に變化を來した時の方が治し易いから、是非此の時期に充分治療を加へなくてはならぬ。

■淋菌が體内に廻れば、まづ身體各部の關節を冒され淋疾性諸症を發して不治の難症となる。尿道から浸入するものは膀胱加答兒、腎盂加答兒、進んで腎臓、心臓に迄も及び一命を失ふ人もある。次に精系に浸入するものは攝護腺炎、副睾丸炎、睾丸實質炎、睾丸水腫等を起し苦痛甚だしきのみか遂には精系の切開、睾丸の摘出を行はねばならぬ、其結果は生殖不能交接不能に陷る場合が多い。其他種々の餘病に襲はれて夫れから夫れへと生涯苦痛の去ることがない。若き青年は、爲に可惜前途を誤り満足な結婚すらも得られず、よし妻帶しても妻をして撲疵せしむることが能はざるのみか多病短命に陷らしめ冷やかな家庭に一生を泣き暮らさねばならぬ（婦人病の多くは男子の淋菌に因す）實にも恐るべきは淋菌の害毒である。

■現今淋病の療法は種々あるが、今之を大別すれば注射、洗滌、服藥の三種に別れる、此中で何れが一番有効なるかは頗る疑問で、正直なところ學者にも未だ判らない。然し、之を自宅に於て秘密に安全に治療するには、何と云つても服藥療法に優るものはないが、從來の一般治淋藥なるものゝ多くは其効果極めて微々たるもので、一ケ月も二ケ月も服藥せねば全治せしむることが出來ず、稍効果の優秀なるものと云へば副作用を伴ひ、胃腸其他を害する危險があつて完全な藥物の無かつたのは甚だ遺憾であつた。

■富士會社は率先して之が研究に日を費し幹部の醫學博士藥學士以下一同協力研究の結果、淋病の新藥エルモールを發見した、動物試驗に於ても僅々卅分時にして尿中に反應を認むるを得、奏効最も速にして殺菌力强く惡作用無く理想的の治淋新劑として最近醫學界にも認められ專門醫師にもドシドシ賞用されて來た。依て右新藥を一層有効に作用せしむるため、更に苦心研究を重ねた結果、最新學理コンビナチオンス、メトーデ（併用加除療法）に依る一新療法を完成するに至つたのである。元來藥物は一方に有効なれば一方に有害な作用もあるから折角の有效作用も半減されるわけになる。そこで併用加除療法は、甲藥の有害作用を消すために適當な藥物即ち乙藥を與へると共に有害成分だけは化學的變化を起して消失する、殘る有効成分は二つ合して「二乘」された力となり偉大な奏効を顯すといふ化學的製劑の合理療法で、更に適當する丙藥を與へれば「三乘」された驚くべき强力作用を起すのである。此原理に基き、本社は右新藥に對する副用藥フジコールを創製して二藥併用の急性用となし、更に富士丹一號藥を添えて三藥併用の慢性用となし、完全にコンビナチオンス、メトーデを行ふ新療法を完成したのである。是れ他藥の摸倣を許さゞる本社獨特の「併用加除療法」として今や益々好評を博しつゝあるのである。故に患者は醫師にかゝらず自宅に於て秘密に治療するには此れ以上行屆いた方法は他に斷じてない。無責任極まる賣藥等に迷はず一時も早く本療法により根本治療に至られん事を切にお勸めする。

■藥價はエルモール錠二週間分金二圓八十錢フジコール同量金二圓合計四圓八十錢（此他に七日分二圓八十錢の小瓶もあるが夫れでは餘程の輕症でないと全快が覺束ないから成るべく此四圓八十錢分をお勸めする）之が急性用で、慢性用は以上二藥の外に富士丹一號藥を添へて三藥併用二週間分金八圓卅錢、三週間分金十二圓である、勿論左程重くない慢性の方は八圓卅錢分で充分だが、是までありゆる手を盡しても全快せぬ最も頑固なる慢性患者は初めから三週間分十二圓のを用ひるが御利益である。

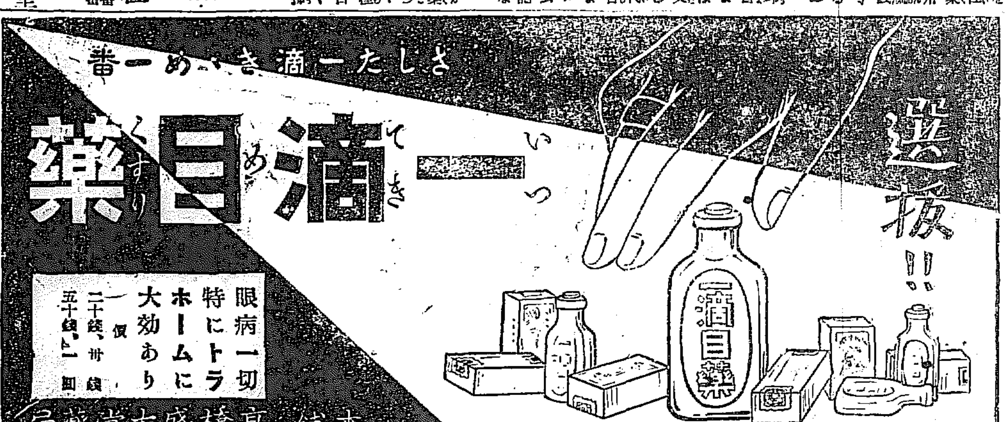
■御註文の方法は振替貯金又は郵便爲替にて藥價御送金次第說明書と患者の心得を添へ直に發送します、又ハガキにて申越次第藥價は代金引換にて御送りしても宜しく又急性淋病は一日も早く服藥を要しますから電報で御注文下されば代金引換にて直に發送します此場合電報文はエフ〇と御記載を願ひます右のエフ〇の二字でエルモール錠フジコール代金引換で送れと云ふ略號で其下に御住所氏名御記載を願ひます若し慢性用の御註文ならマン〇で分ります。

■兎角病氣に罹れば種々と迷ひ心が起り易く、僞にツマラぬ山師賣藥の廣告文句などに惑はされて、少しでも時を移すと病氣はズンく亢進して遂には彼の恐るべき各種の餘病を惹起し悔ても返らぬ破目に陷るが故に、患者は一刻も早く本療法に着手し速に病菌を一掃すべきである。

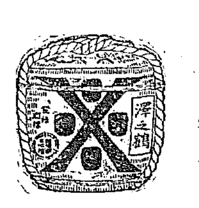
全治の禮状日々到來す數萬の全治者によつて最早本劑の眞價は認められたり迷ふ事なく速かに服用して全治の喜びを得られよ

東京京橋ヤリヤ町　富士製藥株式會社　電話京橋九五一番　振替東京一八八番

特約店　京城本町二丁目　山岸天佑堂



高等飲料水
品質純良ナルト香味ノ優秀ナルトハ天下ノ賞讃ヲ博シツヽアリ
金剛サイダー
金剛葡萄酒
金剛シトロン
朝鮮平壤
平壤鑛泉所
特約販賣店　平壤大和町 桑田信助商店　平壤大和町 江口支店　平壤旭町 倉□支店

帝大醫科藥局模範御採用
風味冠絶　純良無比


仁川本町四丁目　河野本店

懸賞金壹千圓呈す

味の素
味の素調味の栞
吸物　鹽と醤油さへあれば即座に味よく作へられます
さしみ　や香の物の醤油に加れば驚く程味がよろしく
煮物　に入るれば鰹節が入らない程味がよくなります
酢の物　ひたし物にかけると花鰹より味も體裁もよく
よせ物　砂糖や鹽で味を附る時少々入れて御覽なさい
味噌汁　味噌汁に加へると云ふに云はれぬ味が出ます
鷄卵　焼ても煮ても生でも一度入たら忘られません
豆腐　ぎせいで焼くにも煮るにも少で味が倍になる

10—133
一番よい白粉
一番賣れる白粉
つけた白さが生地になる
レート白粉
東京・大阪　平尾賛平商店